

目 次

会 議 日 程 表	2
第 4 回 定 時 総 会 資 料	3
被 表 彰 者 及 び 団 体	51
部 会 資 料	52
第 4 回 公 認 審 査 員 会 総 会 資 料	56
顧 問 及 び 相 談 役 等 名 簿	62
本 部 役 員 名 簿	62
公 認 審 査 員 会 役 員 名 簿	62
公 認 審 査 員 等 登 録 者 名 簿	63
本 部 会 員 名 簿	67
部 員 名 簿	69
支 部 長 等 名 簿	72

会 議 日 程 表

◆第1日（6月4日・土曜日）

○常務以上役員会	AM11:30 ~ PM 0:00
○第18回理事会	PM 0:00 ~ PM 1:40
○審査研修会（投票）	PM 1:30 ~ PM 2:50
○支 部 長 会	PM 3:00 ~ PM 4:00
○審査研修会（研修）	PM 4:10 ~ PM 6:00
○懇 親 会	PM 6:30 ~

◆第2日（6月5日・日曜日）

○部 会	AM 8:30 ~ AM 9:45
○第4回公認審査員会総会	AM10:00 ~ AM10:20
○表 彰 行 事	AM10:20 ~ AM10:45
○第4回定時総会	AM10:50 ~ PM 0:00
○第18回理事会	PM 0:50 ~ PM 2:50

お 願 い

1. 時間を厳守して、会場にお集まりください。
特に、次の会場への移動を迅速に。
2. 各部の部会は、部員以外の方もどうぞ傍聴してください。

第 4 回 定 時 総 会 資 料

6月5日（日） AM10:50～PM0:00

（パールの間）

総 会 順 序

1. 点 呼
2. 物故会員への黙祷
3. 会 長 挨 拶
4. 議 長 選 出
5. 議事録署名人選出
6. 議 事

報告事項 1 平成 27 年度事業報告に関する件

第 1 号議案 平成 27 年度計算書類承認に関する件

報告事項 2 平成 28 年度事業計画及び予算に関する件

第 2 号議案 役員を選任に関する件

報告事項 1 平成 27 年度事業報告に関する件

平成 27 年度 一般社団法人全日本愛鱈会事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

※ 全 般

平成 27 年度事業は計画に基づき、それぞれ担当部の主導によって実施され、所期の成果を挙げ、終了した。馬上宗顕新会長の方針のもと実践的な部会運営計画が着手された。

新潟県小千谷市において開催された第 51 回国際錦鯉品評会は、東北地区会員の尽力により多大な成果を収めた。

平成 27 年度より実施された会費値上げ策により、財政に関して多少の成果が図られたものの、事業活動の根源である会員数の維持については難しい状況に変わりはなく、会員の高齢化を含め依然重要な案件である。海外については、品評会への審査員派遣要請に対して実施できなかった事例が顕著であり今後の影響が懸念される。

1. 組織の運営に関する事項

- (1) 定時総会・理事会・定期部会・公認審査員会等諸会議は、計画どおり開催された。
- (2) 会員数の状況は、国内会員 882 名・国外会員 948 名、総数 1,830 名（前年度比△ 220 名）であった。会員構成比は、国内 48%・国外 52%となった。（前年度とほぼ同比）

国内会員においては、新入会員 24 名の勧誘努力に対して、国内本部・通常会員減 81 名であり、今後は新しい観点での会員勧誘に努める必要がある。

海外会員においては、会費値上げに加え、為替レートの推移、各国の経済状況が関係すると思われる。

2. 品評会に関する事業

- (1) 第 51 回国際錦鯉品評会

期日：平成 27 年 11 月 13 日（金）～ 15 日（日）

場所：新潟県小千谷市「小千谷市総合体育館 コミュニティプラザ」

担当：東北地区

協賛：全日本錦鯉振興会

後援：文化庁・新潟県・小千谷市・新潟日報社・NHK 新潟放送局・BSN 新潟放送・NST・
TeNY テレビ新潟・UX 新潟テレビ 21

(2) 本品評会の成果

出品者数 293 名 (国内 217 名・国外 76 名)

出品尾数 1,373 尾 (国内 1,240 尾・国外 133 尾)

3. 調査・研究に関する事業

(1) 飼育魚病研究会の開催

期日：平成 28 年 1 月 31 日

場所：「東京流通センター」

出席者：48 名

内 容	講 師
「餌を使った錦鯉の健康管理」	日本動物薬品(株) 柴 田 俊 幸

※研究会の内容は、会誌「日鱗」No.580 号に掲載し内外に紹介した。

4. 普及並びに指導に関する事業

(1) 本部主催審査研修会等の開催

期 日	場 所	内 容	参加者
6 月 13 日	東横イン中部国際空港	・紅白 5 尾による評価 ・大正三色 5 尾による評価 * 近藤養魚場協力 (ともにビニール袋審査)	44 名
9 月 6 日	大日養鯉場(株)	・昭和三色 5 尾による評価 * 大日養鯉場(株)協力	鑑賞審査部員他 19 名
1 月 30 日 ～ 31 日	東京流通センター	・大正三色 5 尾による評価 * 岡山桃太郎鯉協力	108 名
各地区及び海外委託審査研修会		・各地区等により研修鯉設定	本部統一 様式報告

(2) 公認審査員補考試の実施

平成 28 年 1 月 30 日、公認審査員補考試が実施された。

5. 社会奉仕に関する事業

(1) 第51回国際錦鯉品評会に伴い実施されたチャリティー・オークションの収益金を下記の団体に対して寄付を行った。

日本赤十字社茨城県支部 221,000 円

宮城県災害対策本部 220,000 円

6. 国際交流に関する事業

(1) 海外支部等の要請に応じて、次のとおり審査員・指導講師等の派遣を行った。

期 日	派遣先品評会名等	派遣審査員等 (敬称略)
4/12	第34回 AKA バンクスタウン支部	会長賞のみ交付
4/25～26	第22回 KLAN ドイツ支部 インターコイ2015	横山 惇・斉藤 昌治
4/25～26	第19回 シンガポール支部 ※審査研修会開催	三上 彌六・玉木 成美
5/1～3	第4回アジアカップ・ヤングコイショー (スラバヤ支部)	会長賞のみ交付
5/9～10	第3回 イーストタイ支部若鯉	会長賞のみ交付
5/15～17	第34回 ブラジル支部	会長賞のみ交付
5/17	第38回 KSA オーストラリア支部	軽部 圭祐・梅野 清作
6/6	北加支部若鯉2015	会長賞のみ交付
6/13～14	第14回ノーザンミッドウエスト支部	会長賞のみ交付
6/14	第26回西オーストラリア支部	会長賞のみ交付
6/20～21	ベルギー支部 ※審査研修会開催	会長賞のみ交付
7/12	第15回香港支部若鯉	山田 幹洋・川上 健治 賀谷 信郎
7/12	第4回 トライステート支部	会長賞のみ交付
7/25～26	第24回南アフリカ支部 ※審査研修会開催	アラン・ネメンツィック
8/8～9	南イングランド支部2015	会長賞のみ交付
8/12～16	第23回オランダ支部	藤井 清吾・小西 弦

期 日	派遣先品評会名等	派遣審査員等（敬称略）
8/15～16	第12回マレーシア支部	会長賞のみ交付
9/11～13	第22回ポトマック支部	元田 富男・山本 毅
9/25～26	第35回ノースウエスト支部	会長賞のみ交付
11/28～29	2015国際錦鯉銀盃（広東支部）	元田 富男・山本 毅
11/28	バンドン支部2015	会長賞のみ交付
12/5～6	台湾国際錦鯉品評会2015	山田 幹洋・小泉 久司 福田 守
1/9～10	第30回香港支部 ※審査研修会開催	林 豊廣・玉木 成美
1/16	第1回タイ合同（TKKG支部）	鈴木 定通・元田 富男
1/22～24	台湾国際盃2015（フォルモーサ支部） ※審査研修会開催	馬上 宗顕・山田 豊昭
3/18～20	第42回南加支部 ※審査研修会開催	藤井 清吾・小西 弦

※品評会の開催 26回
 ※審査研修会の開催 6回
 ※会長賞のみ交付 13品評会
 ※審査員講師等派遣数 27名

7. 出版に関する事業

(1)「日鱗」(和文・英文)を毎月発行した。

※処務の概要

1. 役員に関する事項

平成28年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	担 任 職 務
理 事 (会 長)	馬 上 宗 顕	平 25. 6. 9	代表理事 公認審査員会会長
理 事 (副 会 長)	伊 庭 幸 治	同上	業務執行理事・会長補佐

役 職	氏 名	就任年月日	担 任 職 務
理 事 (副 会 長)	北 川 學	平 25. 6. 9	業務執行理事・会長補佐 公認審査員会副会長
理 事 (副 会 長)	鈴 木 定 通	同上	業務執行理事・会長補佐 関東地区長
理 事 (専務理事)	角 南 修 一	同上	業務執行理事・会長補佐 鑑賞審査部担当
理 事 (常務理事)	横 山 惇	同上	業務執行理事・会長補佐 飼育魚病研究部担当
理 事 (常務理事)	中 島 正 章	同上	業務執行理事・会長補佐 総務部担当
理 事 (常務理事)	元 田 富 男	同上	業務執行理事・会長補佐 国際部担当・東海地区長
理 事	野 瀬 康 二	同上	
理 事	鷹 野 義 男	同上	北陸地区長
理 事	山 崎 美左治	同上	品評会事業部担当
理 事	福 井 輝 男	同上	飼育魚病研究部長・品評会事業部副部長 鑑賞審査部副部長
理 事	平 賀 富 弥	平 26. 6. 15	品評会事業部長・鑑賞審査部副部長 東北地区長
理 事	山 本 毅	平 27. 6. 14	国際部長
理 事	沢 村 昌 彦	同上	鑑賞審査部長・品評会事業部副部長
理 事	上 田 正 裕	同上	総務部長・鑑賞審査部副部長 近畿地区長
理 事	山 田 幹 洋	同上	国際部副部長 中国地区長
理 事	玉 木 一 浩	同上	品評会事業部副部長・ 飼育魚病研究部副部長・四国地区長
監 事	三 上 彌 六	平 25. 6. 9	定款第 24 条の職務
監 事	白 坂 大四郎	同上	定款第 24 条の職務

2. 職員に関する事項

平成 28 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	採用年月日	担 任 業 務
局 長	白 子 祐 子	平 9. 8. 12	全般の統括指導・国外関係業務
主 任 補	白 野 雅 和	平 27. 11. 1	国内会員管理業務・経理業務

3. 会員に関する事項

平成 28 年 3 月 31 日現在

会 員 別	国 内	国 外	計	前年度との比較
本 部 会 員	180	0	180	- 21
通 常 会 員	653	948	1,601	- 168
賛 助 会 員	49	0	49	- 31
計	882	948	1,830	- 220

物 故 者 (敬 称 略)

名 誉 会 長	岩 橋 慶 一
青森県支部会員	西 塚 懿 信
栃木県支部会員	小 山 重 造
和歌山県支部会員	榊 本 守 一
三重県支部会員	岩 田 健 志
滋賀県支部会員	草 野 康 雄
岩手県支部会員	平 賀 貞 子

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

期日・場所	議案事項	会議の結果
5.9～10 (第11回) 於：東京	<p>1. 第3回定時総会提出議案について</p> <p>(1)平成26年度事業報告(案)</p> <p>(2)平成26年度計算書類(案) 貸借対照表及び正味財産増減計画書 公益目的支出計画実施報告書</p> <p>(3)平成27年度事業計画・予算書</p> <p>(4)役員の選任</p> <p>2. 会員の異動について</p> <p>3. 6月定時総会等諸会議開催日程について</p> <p>4. 平成27～28年度部員の選任について</p> <p>5. その他</p> <p>(1)第51回国際品評会運営について</p> <p>(2)海外支部申請について</p> <p>(3)国際若鯉品評会の開催について</p> <p>(4)次年度の各組織・業務について</p> <p>(5)役員の会費協力金について</p> <p>(6)名誉公認審査員について</p>	<p>○原案のとおり総会報告が承認された。</p> <p>○原案のとおり総会提案が承認された。 ・公益目的支出計画の2年延長の承認</p> <p>○前回理事会で承認済みにつき、案のとおり報告することが確認された。</p> <p>○1月の役員候補選考委員会で選出された次期役員候補を、選考委員会委員長が総会で提案することが確認された。ただし、池田早正理事については、再任辞退の届出が提出されたため、役員候補から除くこととなった。また、岩橋会長の名誉会長推薦に関しても総会提案されることが承認された。</p> <p>○1名の本部会員申請が承認された。 土江 幸二(島根県) ・本部会員から通常会員への異動11名 ・本部会員の退会17名(逝去を含む)が報告された。</p> <p>○原案のとおり開催することが承認された。</p> <p>○各地区長より推薦された会員に一部修正が行われ次期部員が認定された。本部役員全員を鑑賞審査部の部員とすることが確認された。</p> <p>○横山常務理事より、第51回国際品評会の進捗状況について、全日本錦鯉振興会新潟地区長と協議した際に設営運営費の増額を提案された旨報告があった。</p> <p>○アメリカのカロライナ友好クラブが支部として承認された。</p> <p>○角南理事より、国際若鯉品評会について説明があり下記の実施案が了承された。詳細は品評会事業部会で検討されることとなった。 第1回国際若鯉品評会 平成28年5月14～15日 会場：岡山RSKバラ園</p> <p>○馬上理事より、各組織の業務についての実践的な見直し案が提出され、総会での新役員承認後に各部会で検討する方向で了承された。</p> <p>○伊庭専務理事より、平成26年度総会において会費の値上げが承認されたに伴い、すでに理事会で了承されている役員の会費協力金を新役員承認後に納めることが確認された。</p> <p>○公認審査員審議会において推薦を受けた北川學氏が名誉公認審査員として承認された。</p>

期日・場所	議案事項	会議の結果
<p>6.13 (第12回) 於：常滑市</p>	<p>1. 第3回定時総会への提出議案について</p> <p>2. 次回理事会等の開催日程について</p> <p>3. 次年度国際錦鯉品評会の開催地について</p> <p>4. その他 (1)会員の異動について (2)公認審査員会役員候補について</p>	<p>○馬上議長より、前回理事会で承認された、第3回定時総会への提出議案および報告事項についての確認が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告 ・平成26年度計算書類 ・公益目的支出計画期間変更 ・平成27年度事業計画・予算書 ・役員を選任 ・岩橋慶一会長の名誉会長推薦 <p>○鑑賞審査部研修会と合同で9月に小千谷市において開催することが了承された。</p> <p>○近畿地区と東海地区で開催の可否について検討することとなった。</p> <p>○1名の本部会員の申請が承認された。 館山 弘志(神奈川県支部)</p> <p>○公認審査員総会に提案する役員候補が承認された。</p>
<p>6.14 (第13回) 於：常滑市</p>	<p>1. 支部長会の結果報告</p> <p>2. 各部会の結果報告 (1)総務部</p> <p>(2)品評会事業部</p> <p>(3)国際部</p> <p>(4)飼育魚病研究部</p> <p>(5)その他</p>	<p>○財政安定について討議され、決算報告による事務局人件費の割合について、若い愛好家が入会しやすい環境づくり、日鱗誌の購読料の切り離し等の意見が出された旨、報告があった。</p> <p>○オレンジブックについて、規則・書式等が現行に適合していない点が多くみられるので、一般社団法人への移行による新定款に則して改訂を行う方向で、今後のスケジュールが報告された。</p> <p>○第51回国際錦鯉品評会の実施に関して下記の提案を受け了承された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無地もの種新設 ・オスの部鱗王賞新設 ・受付締切日11月3日 ・特別賞品種は東北地区が選定 ・海外支部長賞(海外審査員より) ・宅配便受託出品の廃止 ・入賞協力金について <p>○海外の友好クラブ・支部動向について報告された。馬上会長より、中国での会員獲得案について提案があった。また、ウェブサイトの活性化のひとつとして中国語ページの開設が提案された。</p> <p>○来年1月の魚病研究会のテーマとして、鯉ヘルペスへの対処、水づくりを検討していることが報告された。</p> <p>○台湾のフォルモサ友好クラブが支部に承認された。</p>

期日・場所	議案事項	会議の結果
<p>9.5 (第14回) 於:小千谷市</p>	<p>1. 第51回国際錦鯉品評会について (1)審査員の選考 (2)大会要項・審査要領・大会役員・その他</p> <p>2. 11月理事会の開催日程について</p> <p>3. 第52回国際錦鯉品評会の担当地区について</p> <p>4. 国際審査員(仮称)について</p> <p>4. その他 (1)海豚水族有限公司(中国)との協力合意書について (2)本部事務局建物修繕工事について (3)事務局長の定年に伴う体制について (4)平成27年3月の近畿地区展について</p>	<p>○各理事の推薦にもとづき、角南専務理事より「第51回国際展審査員候補(案)」の説明があり、鈴木定通審査員長以下40名の審査員及び補充審査員が選考された。</p> <p>○大会要項の変更箇所が提案され下記の事項が了承された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出品資格として、「日本国内で飼育所有している健康な錦鯉」の「飼育」を削除し「所有」のみとする。 ・特別賞「山吹黄金」には銀鱗山吹黄金も対象とする。 ・オス鯉区分は従来の御三家の他に「写りもの・五色・金銀鱗1種」を一括りとして設け、オス鯉総合優勝を選出。 ・ジパング全体・区分優勝対象のジパング賞の繰上げ措置を行う。 ・ジャンボ賞は各部総合優勝上位とは重複しない。 ・副審査員長2名を置く。 ・全体総合優勝の選出で、「推薦鯉が4尾以上となった場合には、審査員長と副審査員長の協議により候補鯉3尾を決定する」に変更。 <p>○原案どおり、小千谷市で国際錦鯉展会場において開催することが了承された。</p> <p>○次年度の国際展担当地区について、東海地区にお願いすることになり、元田常務理事が地区協議会で検討する旨解答した。</p> <p>○より高いレベルでの審査員・審査研修指導員による国際交流を図るための人選が必要との山本理事より提案があり、公認審査員を対象に「海外の審査及び研修指導に関するアンケート」を行うことが了承された。</p> <p>○角南専務理事より、この協力合意書については次回以降の協議とする旨説明があった。</p> <p>○本部事務局建物の老朽化・雨漏りに対して修繕工事を実施することが了承された。</p> <p>○常務以上役員会において、宮森事務局長の平成28年1月の定年に伴う事務局体制について検討され、決算および各官庁への報告事項のため宮森職員は3月まで定年延長とするが、1月より新体制として白子職員を後任の事務局長とする旨、馬上会長より報告された。</p> <p>○伊庭副会長より、去る3月の近畿地区展が振興会若鯉品評会と日程が重なった件について、日程を再調整したが叶わずやむを得ず同日に開催したこと、近畿地区内の振興会会員には事前に了承を得ていたことが説明された。</p>

期日・場所	議案事項	会議の結果
11.13 (第15回) 於:小千谷市	1. 第51回国際錦鯉品評会について 2. 平成28年1月の諸会議開催日程について 3. 平成28年6月定時総会・研修会等の開催地区について 4. 新たな会員制度としての愛鱗会クラブ(仮称)について 5. 国際若鯉品評会について 6. 近畿地区展と振興会若鯉品評会の日程が重なった件について 7. その他報告	○審査班の編成が了承された。 ○振興会理事長の意向により今回は夢展が実施されないこととなり、代わりに振興会新潟地区会員提供による鯉のオークションを行い、その収益金を先の関東・東北豪雨の被害に対して義援金とすることが横山常務より説明された。 ○原案のとおり東京流通センターにて開催することが了承された。 ○神戸市において開催することが了承された。 ○先に馬上会長より文章で提案された、「新たな会員制度」について検討されたが、海外支部の意見を聴取して議論すべきとの意見から、海外支部に本件のアンケート調査を行うこととなった。 ○角南専務理事より、第1回を平成28年5月に岡山で開催予定であるので、その次は四国で開催するのはどうか、と提案があった。玉木理事が地区内で検討するとの返答を行った一方、他の理事より、国際展の担当もあり若鯉展の毎年の開催は難しいのではないかとの意見が出された。 ○伊庭副会長(元近畿地区長)より、小西振興会理事長に説明を申し入れたが応じてもらえなかった旨の説明があり、誤解があれば和解したいとの申し出があった。馬上会長より地元での経緯が補足され、この件についてはこれで終わりにしたいとの提案があった。 ○11月入局の白野雅和職員が紹介された。
1.30~31 (第16回) 於:東京	1. 会員の異動について 2. 平成28年度諸会議等開催日程について 3. 第51回国際錦鯉品評会の結果等について 4. 第52回国際錦鯉品評会について	○今期間の本部会員の申請なし。 ・本部会員の退会者4名 ○原案のとおり開催することが了承された。 ○国際展を担当した東北地区からの経費計上について討議され、前例のない支出に関しては理事会にて支出の判断がなされるべきという結論のもと採決が行われ、採決に沿って修正された報告書の金額を認めることとなった。玉木理事より、今後は予算書のもと必要経費を明確化してはどうかと提案があった。 ○中国人通訳の年間契約料については、理事会の承認が必要であり、白坂監事より、承認の場合も正式の契約書と領収書をもって対応するよう指導があった。その結果、今回の中国人通訳に係る費用は会の経費としないことが馬上会長によって追加説明された。 ○元田常務理事より、第52回国際展は振興会新潟地区の協力により、11月11~13日小千谷市開催で日程を調整中であることが報告された。

期日・場所	議案事項	会議の結果
	<p>5. 平成 28 年度事業計画・収支予算について</p> <p>6. 第 1 回国際若鯉品評会について</p> <p>7. 支部長会・部会の結果報告その他 (1)支部長会の結果について (2)品評会事業部会の結果について (3)総務部会の結果について (4)国際部会の結果について (5)名誉公認審査員について (6)その他の報告</p>	<p>○平成 27 年度の収支予算の執行状況について説明が行われ、平成 28 年度事業計画・収支予算が原案どおり承認された。</p> <p>○山崎理事より、品評会事業部会での討議結果と併せて第 1 回若鯉展実施要項について報告があった。</p> <p>日程：2016 年 5 月 14～15 日 会場：岡山市 RSK パラ園 出品料：国際品評会に準じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニール袋は規格見本を提示して各自の調達とする ・17 品種（オスの部なし） ・開会式は、開会宣言・審査員紹介のみとし、来賓挨拶は懇親会でお願ひする <p>○担当地区長の山田理事より、水の供給および会場の芝の損傷についての懸念が報告された。</p> <p>○今回より、支部長会の議事録の代わりに副議長が意見を箇条書きに記述し討議書として直後の理事会へ提出することとなった。第 1 回若鯉展の支部協力金要請に対して、若鯉展の開催について会員に対して周知されていないとの意見が多数あった。またその収益性についても疑問点が出された。議論の後、賛否を問い、協力金については五千円を基礎額として会員数に乗じた協力を行うことが了承された。</p> <p>○上記の 6 に示すとおり。</p> <p>○上田理事より、オレンジブック改訂の進捗状況の報告が行われた。</p> <p>○山本理事より、公認審査員への意見聴取結果に基づき、公認審査員会と鑑賞審査部対して国際公認審査員（仮称）制度の確立の要望があった。また、研修指導の統一化のために審査基準の文書化の必要性が提言された。</p> <p>○岩橋慶一名誉会長の名誉公認審査員が承認された。</p> <p>○馬上会長より、1 月に臨時常務以上役員会を招集し事務局体制および国際展について意見聴取を行ったことが報告された。それに伴い、4 月より 1 名の職員の補充採用を行うことが報告された。</p>
3 月	補足事項	<p>○平成 28 年 5 月に予定されていた第 1 回国際若鯉品評会開催に対する反応を受けて役員全員に意見聴取を行った結果、期日も迫っていることから緊急判断により開催延期とした。今後の国際若鯉展の開催について、各支部長にアンケート調査を実施した。</p>

(2) 監 査

期日・場所	監 査 事 項	結 果
4.17 於：別 府	1. 平成 26 年度収支決算並びに業務全般について	○平成 25 年度決算より公益目的支出計画実施報告書の作成が必要となっているが、平成 26 年度の実施状況から、支出計画の期間延長の申請を要する。

(3) 総 会

期日・場所	議 案 事 項	会 議 の 結 果
6.14 (第 3 回) 於：常滑市	1. 平成 26 年度事業報告に関する件 2. 平成 26 年度計算書類承認に関する件 3. 平成 27 年度事業計画及び予算に関する件 4. 役員の選任に関する件	○事業報告の内容が報告された。 ○原案のとおり承認可決された。 ○公益目的支出計画の 2 年延長の変更手続きを行うことが承認可決され、必要な書類と共に監督官庁へ提出することが報告された。 ○事業計画及び予算の内容が報告された。 ○役員選考委員会を代表して田中昭次委員長より役員候補者が推薦され、候補者ごとに選任決議が行われ、下記のとおり役員が承認可決された。 理事： 平賀 富弥（岩手県） 横山 惇（福島県） 鈴木 定通（東京都） 山本 毅（神奈川県） 福井 輝男（新潟県） 鷹野 義男（石川県） 元田 富男（長野県） 北川 學（三重県） 山崎 美左治（滋賀県） 沢村 昌彦（京都府） 伊庭 幸治（大阪府） 中島 正章（兵庫県） 上田 正裕（兵庫県） 角南 修一（岡山県） 馬上 宗顕（広島県） 山田 幹洋（山口県） 玉木 一浩（さぬき） 野瀬 康二（高知県） 監事： 白坂 大四郎（奈良県） 三上 彌六（山口県） 総会を一時中断し、上記の新役員により会長以下常務理事の役職が別室にて選出された後、結果について下記のとおり発表が行われ承認された。 会長：馬上 宗顕 副 会 長：伊庭 幸治、北川 學、鈴木 定通 専務理事：角南 修一 常務理事：横山 惇、中島 正章、元田 富男 上記役員の内任期は、承認可決より平成 29 年 6 月予定の定時総会までとなる。

(4) 公認審査員会総会

期日・場所	議案事項	会議の結果
6.14 (第3回) 於：常滑市	1. 平成26年度事業報告について 2. 平成26年度収支決算について 3. 平成27年度事業計画及び予算について 4. 公認審査員会役員の選出について	○事業報告の内容が報告された。 ○原案のとおり承認可決された。 ○事業計画及び予算書が報告された。 ○平成27年度～28年度の役員が選出された。 ただし、定款により公認審査会会長は会長が務める。

(5) 公認審査員審議会

期日・場所	議案事項	会議の結果
5.9 於：東京	1. 審査員の登録取消について 2. 審査員の資格認定について 3. 名誉公認審査員の推薦について	○登録取消 ・名誉公認審査員 1名 ・公認審査員 8名 ・公認審査員補 4名 ・地方公認審査員 6名 ○公認審査員の認定 7名 長尾 昭一 (三重県) 小西 弦 (岡山県) 宮本 信彦 (広島県) 鄭 國貴 (香港) 梁 康民 (広東) ジェラード・マクドナルド (KSA) ケイト・マクギル (AKA) ○地方公認審査員の認定 6名 土江 幸二 (島根県) 一木 春男 (ブラジル) ウィレム・ダフュー (南アフリカ) ウィルヘルム・ゲルデンフィ (南アフリカ) クリストファー・ヤンコビッチ (南アフリカ) リー・グエン (AKA) ○名誉公認審査員の推薦 北川 學
1.30 於：東京	1. 審査員の資格認定について 2. 名誉公認審査員の推薦について	○地方公認審査員の認定 8名 ヘンリー・ウオン (シンガポール) 黄 創増 (香港) 洪 金文 (楊梅) サンティ・マエンシリ (TKKG) フィル・バンランチープ (TKKG) ゴビット・パトゥームナクル (TKKG) チュムポール・スリヤパイ (イーストタイ) ミキ・モー (西オーストラリア) ○公認審査員補の合格認定 7名 アラン・スタイン (南加) バーニー・ウーランズ (オランダ) ロナルド・スタム (オランダ) レネ・ショーンメイカー (南アフリカ) 張 佐偉 (香港) 岩本 康生 (山口) 岸本 史郎 (兵庫) ○名誉公認審査員の推薦 岩橋 慶一

(6) 公認審査員会役員会

期日・場所	議案事項	会議の結果
5.9 於：東京	1. 第3回公認審査員会総会への提出議案について (1)平成26年度事業報告 (2)平成26年度収支決算 (3)平成27年度事業計画及び収支予算報告	○原案のとおり報告された。 ○原案のとおり総会提案が承認された。 ○原案のとおり報告された。

(7) 部 会

期日・場所	部 会 名	主 な 協 議 事 項
6.14 於：常滑市	総 務 部	1. オレンジブックの改訂について 2. ウェブサイトの見直しについて（中国語版の新設） 3. インターネット・サポーター制度について 4. 日鱗レポーターの活性化について
	品 評 会 事 業 部	1. 第51回国際錦鯉品評会について 2. 国際若鯉品評会について
	国 際 部	1. 海外の動向について 2. 国際展での海外審査員・審査員補助について 3. ウェブサイトの見直しについて（総務部連携） 4. 中国会員の獲得について
	飼 育 魚 病 研 究 部	1. 飼育魚病研究会の開催計画 研究会講師の育成、過去の関連資料のとりまとめ、 部外講師の要請
9.6 於：小千谷市	鑑 賞 審 査 部	1. 国際展審査要領の変更・確認 ・無地ものの審査基準他 2. 実物審査研修会の実施
1.30 於：東京	総 務 部	1. オレンジブックの改訂箇所の考察
	品 評 会 事 業 部	1. 第51回小千谷大会の反省 2. 第52回大会について 3. 国際若鯉品評会について
	国 際 部	1. 海外会員との交流及び意見聴取 2. 海外品評会への審査員参加の活性化について

(8) 委員会等

開 催 会 名	回 数	開 催 会 名	回 数
常 務 以 上 役 員 会	5回	表 彰 審 査 委 員 会	1回
公 認 審 査 員 審 議 会	2回		

平成 27 年度 地区・支部別会員数表

*注 継続率は賛助会員を除く（平成 28 年 3 月 31 日現在）

支部	会員別	H 26 年度		H 27 年度				比較	計
		内訳	合計	新	再	継	計		
北海道	本	0					0		
	通	2	2	1		2	3	3	1
	賛	0					0		150%
青森	本	4				4	4		
	通	11	15	1		11	12	16	1
	賛	0					0		107%
岩手	本	5				5	5		
	通	17	24		1	13	14	21	- 3
	賛	2				2	2		86%
宮城	本	1				1	1		
	通	10	11			10	10	11	0
	賛	0					0		100%
秋田	本	1				1	1		
	通	7	8			5	5	6	- 2
	賛	0					0		75%
山形	本	7				7	7		
	通	26	38	2	1	23	26	35	- 3
	賛	5		1		1	2		100%
福島	本	6				6	6		
	通	16	22	2		14	16	22	0
	賛	0					0		100%
地区計	本	24		0	0	24	24		
	通	89	120	6	2	78	86	114	- 3
	賛	7		1	0	3	4		97%

支部	会員別	内訳	合計	H 27 年度				比較	計
				新	再	継	計		
茨城	本	0					0		
	通	3	3			3	3	3	0
	賛	0					0		100%
栃木	本	4				3	3		- 1
	通	34	39	2	2	29	33	36	- 3
	賛	1					0		95%
群馬	本	1				1	1		
	通	0	1				0	1	0
	賛	0					0		100%
埼玉	本	2				2	2		
	通	1	5		1	1	2	6	1
	賛	2				2	2		133%
千葉	本	7				7	7		
	通	9	28			7	7	16	- 2
	賛	12		1		1	2		88%
東京	本	12				12	12		
	通	14	33			15	15	29	1
	賛	7				2	2		- 5
桜	本	2				2	2		
	通	0	2				0	2	0
	賛	0					0		100%
神奈川	本	4				5	5		1
	通	16	20		1	13	14	19	- 2
	賛	0					0		95%
山梨	本	0					0		
	通	0	0				0	0	0
	賛	0					0		
地区計	本	32		0	0	32	32		
	通	77	131	2	4	68	74	112	- 3
	賛	22		1	0	5	6		- 16

支部	会員別	内訳	合計	H 27 年度				比較	計
				新	再	継	計		
新潟	本	6				6	6		
	通	29	39			26	26	35	- 3
	賛	4				3	3		- 1
富山	本	0					0		
	通	0	0				0	0	0
	賛	0					0		
石川	本	1				1	1		
	通	1	4			1	1	4	0
	賛	2				2	2		100%
福井	本	2				2	2		
	通	0	2				0	2	0
	賛	0					0		100%
越前	本	3				3	3		
	通	9	15		1	9	10	13	1
	賛	3					0		- 3
地区計	本	12		0	0	12	12		
	通	39	60	0	1	36	37	54	- 2
	賛	9		0	0	5	5		- 4

支部	会員別	内訳	合計	H 27 年度				比較	計
				新	再	継	計		
長野	本	4				4	4		
	通	14	20			14	14	20	0
	賛	2				2	2		100%
岐阜	本	4				4	4		
	通	14	18			6	6	11	- 8
	賛	0		1			1		56%
静岡	本	3				3	3		
	通	16	22			11	11	16	- 5
	賛	3				2	2		- 1
愛知	本	3				2	2		- 1
	通	22	26	2	1	18	21	24	- 1
	賛	1				1	1		92%
三重	本	6				4	4		- 2
	通	26	37	1		22	23	32	- 3
	賛	5				5	5		84%
地区計	本	20				17	17		- 3
	通	92	123	0	0	71	75	103	- 17
	賛	11		1	0	10	11		- 0

支部	会員別	内訳	合計	H 27 年度				比較	計
				新	再	継	計		
滋賀	本	3				3	3		
	通	22	28	1	2	20	23	29	1
	賛	3				3	3		104%
京都	本	8				7	7		- 1
	通	17	28			16	16	26	- 1
	賛	3				3	3		92%
大阪	本	8				8	8		
	通	27	36			25	25	34	- 2
	賛	1				1	1		- 3
兵庫	本	19				16	16		- 3
	通	66	92	1		60	61	81	- 5
	賛	7				4	4		- 3
奈良	本	2				2	2		
	通	7	9			7	7	9	0
	賛	0					0		100%
和歌山	本	4				1	1		- 3
	通	25	33			19	19	21	- 6
	賛	4				1	1		- 3
地区計	本	44		0	0	37	37		- 7
	通	164	226	2	2	147	151	200	- 13
	賛	18		0	0	12	12		- 6

支部	会員別	内訳	合計	H 27 年度				比較	計
				新	再	継	計		
鳥取	本	0					0		
	通	0		H26 年度より鳥根・岡山に会員移動				0	
	賛	0					0		
鳥根	本	2				1	1		- 1
	通	11	13			5	5	6	- 6
	賛	0					0		46%
岡山	本	5				4	4		- 1
	通	31	39			27	27	34	- 4
	賛	3				3	3		86%
広島	本	27				24	24		- 3
	通	92	122	5	1	78	84	110	- 8
	賛	3		1		1	2		- 1
山口	本	12				11	11		- 1
	通	19	31	2		18	20	31	1
	賛	0					0		100%
地区計	本	46		0	0	40	40		- 6
	通	153	205	7	1	128	136	181	- 17
	賛	6		1	0	4	5		- 1

	支部	会員別	H 26 年度		H 27 年度				比較	計	
			内訳	合計	新	再	継	計			合計
四	徳島	本	4	31			3	3	-1	-2	
		通	25		1		23	24	29		-1
		費	2			2	2		0		93%
	香川	本	0	0				0	0	0	
		通	0				0	0	0		
		費	0				0	0	0		
さぬき	本	5	25			5	5	0	-3		
	通	20				17	17	22		-3	
	費	1				0	0	0		88%	
愛媛	本	1	9			1	1	0	0		
	通	8				8	8	9		0	
	費	0				0	0	0		100%	
高知	本	4	24			4	4	0	-1		
	通	18		1		16	17	23		-1	
	費	2				2	2	0		95%	
地区計	本	14	89		0	0	13	13	-1	-6	
	通	71		2	0	64	66	83	-5		
	費	4		0	0	4	4	0	93%		

	支部	会員別	内訳	H 26 年度		H 27 年度				比較	計
				合計	新	再	継	計	合計		
九	福岡	本	4	17			3	3	-1	-3	
		通	11		2	1	7	10	14		-1
		費	2				1	1			87%
	佐賀	本	0	0				0	0	0	
		通	0				0	0	0		
		費	0				0	0	0		
長崎	本	0	4				0	0	1		
	通	4				5	5	5		1	
	費	0				0	0	0		125%	
熊本	本	0	1				0	0	-1		
	通	1				0	0	0		0%	
	費	0				0	0	0			
大分	本	5	18			2	2	-3	-2		
	通	12				13	13	16		1	
	費	1				1	1	0		88%	
宮崎	本	0	0				0	0	0		
	通	0				0	0	0			
	費	0				0	0	0			
鹿児島	本	0	0				0	0	0		
	通	0				0	0	0			
	費	0				0	0	0			
沖縄	本	0	0				0	0	0		
	通	0				0	0	0			
	費	0				0	0	0			
地区計	本	9	40		0	0	5	5	-4	-5	
	通	28		2	1	25	28	35	0		
	費	3		0	0	2	2		-1		

◎会員数総計

	会員別	H 26 年度		H 27 年度				比較	計	
		内訳	合計	新	再	継	計			合計
国内	本部	201	994	0	0	180	180	-21	-112	
	通常	713		24	12	617	653	882		-60
	賛助	80		4	0	45	49			-31
国外	支部	899	1,056				805	-94	-108	
	その他	157					143	948		-14
総計			2,050				1,830		-220	

国外和英日鱗内訳

	26	27	比較
和文	166	164	-2
英文	890	784	-106
計	1,056	948	-108

〈支部〉

地区	支部名	26	27	比較
アメリカ	南	27	23	-4
	ノースウエスト	27	27	0
	ボトマック	27	31	4
	M A K C (解散)	0	0	0
	M K	6	6	0
	ノース・ミッド・ウエスト	25	27	2
	サザンコイ	16	17	1
	北	27	17	-10
	テキサスコイ	25	0	-25
	トライステート	29	35	6
オーストラリア	カロライナ	23	30	7
	オーストラリア (KSA)	21	22	1
	バンクスタウン (AKA)	16	15	-1
	西オーストラリア	21	23	2
台湾	中華民国錦鯉協会	0	0	0
	台湾地区	9	9	0
	台湾地区楊梅支部	15	10	-5
	台湾フォルモサ	28	33	5
	南イングランド	11	12	1
ヨーロッパ	K L A N ドイツ	60	60	0
	ペルギー	44	33	-11
	オランダ	37	35	-2
アフリカ	南アフリカ	35	37	2
	南	32	35	3
アジア	ブラジル	0	0	0
	タ	0	0	0
	TKKG ノン・フアリ	33	45	12
	イーストタイ	27	27	0
	ホンコン	75	69	-6
	中国広東	25	27	2
	シンガポール	31	16	-15
	マレーシア	16	18	2
小計	スラバヤ	19	1	-18
	バンドン	80	40	-40
	ジャカルタ	32	25	-7
	小計	899	805	-94

〈友好団体〉

地域	団体名	36	27	比較
アメリカ	ノースアイダホ	14	13	-1
	サウスアイダホ(新)	11	10	-1
イタリア	コイクラブミラン	11	15	4
ノルウェー	ノルウェーイースト	11	10	-1
タイ	ブーケット(タイ南部)	12	21	9
ベトナム	ベトナムナム	0	0	0
中国	中国上海	12	8	-4
小計	計	71	77	6

〈個人会員〉

地域	国名	26	27	比較
アジア	インドネシア	26	10	-16
	シンガポール	12	16	4
	ホンコン	0	1	1
	台湾	1	0	-1
	マレーシア	6	6	0
	ブルネイ	0	2	2
	フィリピン	2	1	-1
	タイ	15	12	-3
	ボリネシア	1	0	-1
	中国	12	4	-8
北南米	アメリカ	3	2	-1
	カナダ	1	0	-1
	ブラジル	0	1	1
ヨーロッパ	オーストラリア	1	0	-1
	イギリス	1	3	2
	ペルギー	1	1	0
	ドイツ	1	2	1
	オランダ	1	2	1
	フランス	1	1	0
	チェコ	1	2	1
	スベイン	0	0	0
	イスラエル	0	0	0
	イス	0	0	0
イタリア	0	0	0	
小計	計	86	66	-20
総計	計	1,056	948	-108

第1号議案 平成27年度計算書類承認に関する件

(1) 財務諸表

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(内閣府提出用)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	20,529,899	23,969,347	- 3,439,448
立替金	100,000	0	100,000
未収金	150,000	0	150,000
未収会費	404,000	0	404,000
収益部門	467,819	247,392	220,427
売掛金	13,560	27,120	- 13,560
商 品	558,034	281,640	276,394
流動資産合計	22,223,312	24,525,499	- 2,302,187
2 固定資産			
基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
土 地	28,602,000	28,602,000	0
建 物	22,568,000	22,568,000	0
建物減価償却累計額	- 19,028,575	- 18,277,061	- 751,514
基本財産合計	52,141,425	52,892,939	- 751,514
特定資産			
建物減価償却引当預金	15,350,546	16,803,853	- 1,453,307
退職給付引当預金	17,602,518	16,450,460	1,152,058
特定資産合計	32,953,064	33,254,313	- 301,249
その他固定資産			
什器備品	143,200	143,200	0
什器備品減価償却累計額	- 143,199	- 143,199	0
電話加入権	50,300	50,300	0
その他固定資産合計	50,301	50,301	0
固定資産合計	85,144,790	86,197,553	- 1,052,763
資 産 合 計	107,368,102	110,723,052	- 3,354,950
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	25,015	10,918	14,097
預り金	6,055,828	7,643,762	- 1,587,934
公益部門	467,819	247,392	220,427
流動負債合計	6,548,662	7,902,072	- 1,353,410
2 固定負債			
退職給付引当金	13,050,850	16,451,600	- 3,400,750
固定負債合計	13,050,850	16,451,600	- 3,400,750
負 債 合 計	19,599,512	24,353,672	- 4,754,160
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	87,768,590	86,369,380	1,399,210
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,164,751)	(1,366,303)	(- 362,820)
正味財産合計	87,768,590	86,369,380	1,399,210
負債及び正味財産合計	107,368,102	110,723,052	- 3,354,950

貸借対照表内訳表

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

(内閣府提出用)

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	3,562,971		16,966,928		20,529,899
立替金			100,000		100,000
未収金			150,000		150,000
未収会費			404,000		404,000
収益部門			467,819	- 467,819	0
売掛金		13,560			13,560
商 品		558,034			558,034
流動資産合計	3,562,971	571,594	18,088,747	- 467,819	21,755,493
2 固定資産					
基本財産					
定期預金			20,000,000		20,000,000
土 地			28,602,000		28,602,000
建 物			22,568,000		22,568,000
建物減価償却累計額			- 19,028,575		- 19,028,575
基本財産合計	0	0	52,141,425	0	52,141,425
特定資産					
建物減価償却引当預金			15,350,546		15,350,546
退職給付引当預金			17,602,518		17,602,518
特定資産合計	0	0	32,953,064	0	32,953,064
その他固定資産					
什器備品			143,200		143,200
什器備品減価償却累計額			- 143,199		- 143,199
電話加入権			50,300		50,300
その他固定資産合計	0	0	50,301	0	50,301
固定資産合計	0	0	85,144,790	0	85,144,790
資 産 合 計	3,562,971	571,594	103,233,537	- 467,819	106,900,283
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金		25,015			25,015
預り金	690,000		5,365,828		6,055,828
公益部門		467,819		- 467,819	0
流動負債合計	690,000	492,834	5,365,828	- 467,819	6,080,843
2 固定負債					
退職給付引当金			13,050,850		13,050,850
固定負債合計	0	0	13,050,850	0	13,050,850
負 債 合 計	690,000	492,834	18,416,678	- 467,819	19,131,693
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2 一般正味財産					
一般正味財産合計	2,872,971	78,760	84,816,859		87,768,590
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(1,164,751)		(1,164,751)
正 味 財 産 合 計	2,872,971	78,760	84,816,859	0	87,768,590
負債及び正味財産合計	3,562,971	571,594	103,233,537	- 467,819	106,900,283

平成 27 年度 正味財産増減計算書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(内閣府提出用)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	25,475	23,933	1,542
基本財産運用収入	25,475	23,933	1,542
受取入会金	48,000	74,000	- 26,000
入会金収入	48,000	74,000	- 26,000
受取会費	31,357,000	28,640,000	2,717,000
本部会員会費収入	4,500,000	4,422,000	78,000
通常会員会費収入	25,690,000	22,928,000	2,762,000
賛助会員会費収入	147,000	240,000	- 93,000
公認審査員会費収入	1,020,000	1,050,000	- 30,000
事業収益	20,318,065	22,761,054	- 2,442,989
品評会事業収入	18,692,000	22,069,400	- 3,377,400
出品料収入	15,212,000	18,321,000	- 3,109,000
寄付金その他収入	2,910,000	3,143,400	- 233,400
支部負担金収入	570,000	605,000	- 35,000
調査研究事業収入	0	0	0
普及指導事業収入	332,000	260,598	71,402
公認審査員補考試手数料	150,000	90,000	60,000
雑収入	182,000	170,598	11,402
社会奉仕事業収入	441,000	23,606	417,394
国際交流事業収入	0	0	0
広報出版事業収入	0	0	0
収益事業収入	853,065	407,450	445,615
物品売上	853,065	406,300	446,765
雑収入	0	1,150	- 1,150
受取寄付金	0	0	0
寄付金収入	0	0	0
雑収益	8,641,545	4,909,770	3,731,775
利息収入	22,492	20,406	2,086
雑収入	4,254,653	4,889,364	- 634,711
退職引当金戻入	4,364,400		4,364,400
経常収益計	60,390,085	56,408,757	3,981,328
(2) 経常費用			
事業費	35,047,062	36,217,834	- 1,170,772
品評会事業費	13,913,887	17,676,738	- 3,762,851
調査研究事業費	77,000	57,000	20,000
研究会費	57,000	57,000	0
講演会費	20,000	0	20,000
普及指導事業費	932,406	1,084,515	- 152,109
審議会費	26,820	26,500	320
審査研修会費	880,586	1,032,715	- 152,129
公認審査員補考試費	25,000	25,300	- 300
資料作成費	0	0	0
社会奉仕事業費	441,000	23,606	417,394
国際交流事業費	698,525	866,139	- 167,614
物品購入費	567,571	217,659	349,912
その他事業費	18,416,673	16,292,177	2,124,496
関係団体協力費	112,762	112,762	0
役員報酬	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
給料手当	10,540,498	9,583,210	957,288
福利厚生費	1,582,943	1,490,920	92,023
会議費	45,810	90,520	- 44,710
旅費交通費	533,798	546,276	- 12,478
通信運搬費	810,188	816,454	- 6,266
消耗什器備品費	214,165	167,591	46,574
消耗品費	303,751	267,564	36,187
印刷製本費	23,213	48,039	- 24,826
光熱水料費	223,814	255,774	- 31,960
事務所維持費	171,329	174,561	- 3,232
修繕費	1,018,870	0	1,018,870
租税公課	646,635	393,387	253,248
雑費	1,054,677	967,248	87,429
退職引当金繰入額	611,918	855,568	- 243,650
減価償却費	522,302	522,303	- 1
管理費	23,943,813	24,382,222	- 438,409
広報出版事業費	13,859,793	15,270,358	- 1,410,565
機関誌発行費	10,274,205	11,370,960	- 1,096,755
英文機関誌発行費	3,585,588	3,899,398	- 313,810
図書発行費	0	0	0
関係団体協力費	49,486	49,486	0
役員報酬	0	0	0
給料手当	6,058,712	5,508,460	550,252
福利厚生費	909,880	856,984	52,896
会議費	621,495	597,516	23,979
旅費交通費	234,257	239,732	- 5,475
通信運搬費	333,549	343,308	- 9,759
消耗什器備品費	93,986	73,546	20,440
消耗品費	133,301	117,419	15,882
印刷製本費	10,187	21,081	- 10,894
光熱水料費	98,220	112,245	- 14,025
事務所維持費	75,187	76,605	- 1,418
修繕費	447,130		
租税公課	5,562	3,146	2,416
雑費	432,124	391,343	40,781
退職引当金繰入額	351,732	491,782	- 140,050
減価償却費	229,212	229,211	1
經常費用計	58,990,875	60,600,056	- 1,609,181
当期經常増減額	1,399,210	- 4,191,299	5,590,509
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,399,210	- 4,191,299	5,590,509
一般正味財産期首残高	86,369,380	90,560,679	- 4,191,299
一般正味財産期末残高	87,768,590	86,369,380	1,399,210
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	87,768,590	86,369,380	1,399,210

平成 27 年度 正味財産

(平成 27 年 4 月 1 日～)

(内閣府提出用)

科 目	錦鯉の普及 (継 1)	技術の指導 (継 2)	小 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益			
基本財産運用収入			
受取入会金			
入会金収入			
受取会費		1,020,000	1,020,000
本部会員会費収入			
通常会員会費収入			
賛助会員会費収入			
公認審査員会費収入		1,020,000	1,020,000
事業収益	18,692,000	332,000	19,024,000
品評会事業収入	18,692,000		18,692,000
出品料収入	15,212,000		15,212,000
寄付金その他収入	2,910,000		2,910,000
支部負担金収入	570,000		570,000
調査研究事業収入			
普及指導事業収入		332,000	332,000
公認審査員補考試手数料		150,000	150,000
雑収入		182,000	182,000
社会奉仕事業収入			
国際交流事業収入			
広報出版事業収入			
収益事業収入			
物品売上			
雑収入			
受取寄付金			
寄付金収入			
雑収益	1,963,980	786,165	2,750,145
利息収入		573	573
雑収入			
退職引当金戻入	1,963,980	785,592	2,749,572
経常収益計	20,655,980	2,138,165	22,794,145
(2) 経常費用			
事業費	27,749,220	6,210,265	33,959,485
品評会事業費	13,913,887		13,913,887
調査研究事業費	77,000		77,000
研究会費	57,000		57,000
講演会費	20,000		20,000
普及指導事業費		932,406	932,406
審議会費		26,820	26,820
審査研修会費		880,586	880,586
公認審査員補考試費		25,000	25,000
資料作成費			
社会奉仕事業費			
国際交流事業費	698,525		698,525
物品購入費			
その他事業費	13,059,808	5,277,859	18,337,667
関係団体協力費	81,124	30,827	111,951
役員報酬			

増減計算書内訳表

平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

物品販売 (他 1)	小 計	法人会計	内部取引 控除	合 計
		25,475		25,475
		25,475		25,475
		48,000		48,000
		48,000		48,000
		30,337,000		31,357,000
		4,500,000		4,500,000
		25,690,000		25,690,000
		147,000		147,000
				1,020,000
853,065	853,065	441,000		20,318,065
				18,692,000
				15,212,000
				2,910,000
				570,000
				0
				332,000
				150,000
				182,000
		441,000		441,000
				0
				0
853,065	853,065			853,065
853,065	853,065			853,065
				0
				0
				0
21,822	21,822	6,069,578	- 200,000	8,641,545
		21,919		22,492
		4,454,653	- 200,000	4,254,653
21,822	21,822	1,593,006		4,364,400
874,887	874,887	36,921,053	- 200,000	60,390,085
846,577	846,577	441,000	- 200,000	35,047,062
				13,913,887
				77,000
				57,000
				20,000
				932,406
				26,820
				880,586
				25,000
				0
		441,000		441,000
				698,525
567,571	567,571			567,571
279,006	279,006	0	- 200,000	18,416,673
811	811			112,762
				0

科 目	錦鯉の普及 (継 1)	技術の指導 (継 2)	小 計
給料手当	7,469,644	2,987,858	10,457,502
福利厚生費	1,121,770	448,709	1,570,479
会議費	31,500	14,310	45,810
旅費交通費	384,027	145,931	529,958
通信運搬費	546,802	210,232	757,034
消耗什器備品費	154,076	58,548	212,624
消耗品費	218,526	83,040	301,566
印刷製本費	16,700	6,346	23,046
光熱水料費	161,017	61,187	222,204
事務所維持費	123,258	46,838	170,096
修繕費	733,000	278,540	1,011,540
租税公課	500,564	50,056	550,620
雑費	708,401	539,192	1,247,593
退職引当金繰入額	433,642	173,458	607,100
減価償却費	375,757	142,787	518,544
管理費			
広報出版事業費			
機関誌発行費			
英文機関誌発行費			
図書発行費			
関係団体協力費			
役員報酬			
給料手当			
福利厚生費			
会議費			
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗什器備品費			
消耗品費			
印刷製本費			
光熱水料費			
事務所維持費			
修繕費			
租税公課			
雑費			
退職引当金繰入額			
減価償却費			
経常費用計	27,749,220	6,210,265	33,959,485
当期経常増減額	- 7,093,240	- 4,072,100	- 11,165,340
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額	7,093,240	4,072,100	11,165,340
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

物品販売 (他1)	小 計	法人会計	内部取引 控除	合 計
82,996	82,996			10,540,498
12,464	12,464			1,582,943
				45,810
3,840	3,840			533,798
53,154	53,154			810,188
1,541	1,541			214,165
2,185	2,185			303,751
167	167			23,213
1,610	1,610			223,814
1,233	1,233			171,329
7,330	7,330			1,018,870
96,015	96,015			646,635
7,084	7,084		- 200,000	1,054,677
4,818	4,818			611,918
3,758	3,758			522,302
		23,943,813		23,943,813
		13,859,793		13,859,793
		10,274,205		10,274,205
		3,585,588		3,585,588
				0
		49,486		49,486
				0
		6,058,712		6,058,712
		909,880		909,880
		621,495		621,495
		234,257		234,257
		333,549		333,549
		93,986		93,986
		133,301		133,301
		10,187		10,187
		98,220		98,220
		75,187		75,187
		447,130		447,130
		5,562		5,562
		432,124		432,124
		351,732		351,732
		229,212		229,212
846,577	846,577	24,384,813	- 200,000	58,990,875
28,310	28,310	12,536,240	0	1,399,210
				0
				0
				0
0	0	- 11,165,340		0
28,310	28,310	1,370,900	0	1,399,210
50,450	50,450	86,318,930	0	86,369,380
78,760	78,760	87,689,830	0	87,768,590
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
78,760	78,760	87,689,830	0	87,768,590

錦鯉の普及（継1）は、品評会・研究会・講演会・国際交流事業
技術の指導（継2）は、公認審査委員会 物品販売（他1）は、収益事業

総合貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部		備考
		科目	金額	
科目	金額	科目	金額	備考
	公益部門	公益部門	収益部門	
流動資産		流動負債		
現金預金	20,529,899	未払金	25,015	
収益部門	467,819	預り金	6,055,828	
立替金	100,000	公益部門	467,819	
未収金	150,000			
未収会費	404,000	流動負債合計	6,055,828	
売掛金	13,560			
商掛品	558,034	固定負債		
流動資産合計	21,651,718	什器備品減価却累計額	143,199	
		建物減価却累計額	19,028,575	
固定資産		退職給与引当金	13,050,850	
什器備品	143,200	固定負債合計	32,222,624	
電話加入権	50,300			
基本財産引当資産	71,170,000	正味財産	78,760	
建物償却引当預金	15,350,546	基金	71,170,000	
退職給与引当預金	17,602,518	基本財産基金	71,170,000	
固定資産合計	104,316,564	繰越金	16,519,830	78,760
		前期繰越剰余金	15,148,930	50,450
		当期剰余金	1,370,900	28,310
合計	125,968,282	合計	125,968,282	571,594
合計	125,968,282	合計	125,968,282	571,594

一般社団法人全日本愛鱗会 財産目録

平成 28 年 3 月 31 日現在

科 目		金 額		科 目		金 額	
		公 益 部 門	収 益 部 門			公 益 部 門	収 益 部 門
(資産の部)				(負債の部)			
I	流動資産			I	流動負債		
1	現金	303,791		1	未払金		25,015
2	普通預金	19,225,496		2	消費税		
	大分銀行大学通支店	11,505,639		3	平成 28 年度会費他預り金	6,055,828	467,819
	豊和銀行亀川支店	1,541,046			公益部門(一般会計より仮受)		
	福岡貯金事務センター	6,178,811			流動負債合計	6,055,828	492,834
3	定期預金	1,000,612		II	固定負債		
	大分銀行大学通支店	1,000,612		1	什器備品減価償却累計額	143,199	
4	収益部門(収益事業部への仮払)	467,819		2	建物減価償却累計額	19,028,575	
5	立替金(年間通訳料)	100,000		3	退職給与引当金	13,050,850	
6	未収金(国際展パントリー券売上)	150,000			固定負債合計	32,222,624	
7	未収会費	404,000			流動資産合計		
8	売掛金(販売物品)		13,560		流動負債合計		
9	商品		558,034		固定負債合計		
	流動資産合計	21,651,718	571,594		流動負債合計	32,222,624	
II	固定資産				固定負債合計	32,222,624	
1	基本財産						
	定期預金(西日本シティ銀行別府支店)	20,000,000					
	土地(別府市石理9丁目1番7号 地積 208.08 m ²)	28,602,000					
	建物(同上床面積 212.85 m ²)	22,568,000					
	建物合計	71,170,000					
2	特定資産						
	建物減価償却引当預金						
	定期預金(大分県信用金庫通支店)	10,103,450					
	定期預金(大分銀行大学通支店)	5,247,096					
	合計	15,350,546					
	退職給与引当預金						
	普通預金(大分銀行大学通支店)	15,113,821					
	定期預金(大分銀行大学通支店)	2,488,697					
	合計	17,602,518					
3	その他の固定資産						
	什器備品	143,200					
	電話加入権	50,300					
	合計	193,500					
	固定資産合計	104,316,564	571,594		差引正味財産	87,689,830	78,760
	固定資産合計	125,968,282	571,594		負債及び正味財産合計	125,968,282	571,594

一 般 会 計 貸 借 対 照 表

平成 28 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 普 通 預 金	303,791	預 り 金	5,365,828
郵 便 振 替 貯 金	7,942,668	什器備品減価却累計額	143,199
収 益 替 部 門 金	1,541,046	正 味 財 産	27,123,154
立 替 金	6,178,811	前 期 繰 越 剰 余 金	29,687,170
未 収 入 金	467,819	当 期 剰 余 金	- 2,564,016
未 収 入 費 金	100,000		
什 器 備 品 権 産	150,000		
電 話 加 入 資 産	404,000		
建 物 引 当 資 産	143,200		
定 期 預 金	50,300		
普 通 預 金	10,103,450		
	5,247,096		
合 計	32,632,181	合 計	32,632,181

— ヌ 毛 —

平成 27 年度 一般社団法人

◎一般会計収支

※ 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差異
1. 基本財産運用収入	23,000	25,475	△ 2,475
2. 品評会事業収入	17,500,000	18,692,000	△ 1,192,000
3. 研究事業収入	0	0	0
4. 普及指導事業収入	0	0	0
5. 社会奉仕事業収入	0	441,000	△ 441,000
6. 国際交流事業収入	0	0	0
7. 広報出版事業収入	0	0	0
8. 入会金収入	60,000	48,000	12,000
9. 本部会員会費収入	4,250,000	4,500,000	△ 250,000
10. 通常会員会費収入	25,600,000	25,690,000	△ 90,000
11. 賛助会員会費収入	210,000	147,000	63,000
12. 寄付金収入	0	0	0
13. 利息収入	17,000	19,649	△ 2,649
14. 雑収入	4,000,000	4,454,653	△ 454,653
15. 特定預金取崩収入	0	1,466,000	△ 1,466,000
当期収入計	51,660,000	55,483,777	△ 3,823,777
前期繰越収支差額	12,800,000	12,833,016	△ 33,016
収入合計	64,460,000	68,316,793	△ 3,856,793

※ 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差異
1. 品評会事業費	12,500,000	13,913,887	△ 1,413,887
2. 研究会費	100,000	57,000	43,000
3. 講演会費	100,000	20,000	80,000
4. 資料作成費	0	0	0
5. 社会奉仕事業費	0	441,000	△ 441,000
6. 国際交流事業費	830,000	698,525	131,475
7. その他事業費	0	38,700	△ 38,700
8. 機関誌発行費	10,150,000	10,274,205	△ 124,205
9. 英文機関誌発行費	2,360,000	2,186,544	173,456
10. 英文機関誌翻訳費	1,350,000	1,399,044	△ 49,044
11. 図書発行費	0	0	0
12. 関係団体協力費	170,000	162,248	7,752
13. 給料諸手当	15,500,000	16,560,510	△ 1,060,510
14. 福利厚生費	2,400,000	2,492,823	△ 92,823
15. 総会費	250,000	196,452	53,548
16. 役員会費	270,000	382,483	△ 112,483
17. 部会費	160,000	74,060	85,940
18. 旅費交通費	800,000	768,055	31,945
19. 通信運搬費	1,200,000	1,093,604	106,396
20. 消耗什器備品費	280,000	308,151	△ 28,151
21. 消耗品費	350,000	437,052	△ 87,052
22. 印刷製本費	50,000	33,400	16,600
23. 光熱水料費	400,000	322,034	77,966
24. 事務所維持費	260,000	246,516	13,484
25. 修繕費	0	1,466,000	△ 1,466,000
26. 租税公課	560,000	556,182	3,818
27. 雑費	1,200,000	1,416,801	△ 216,801
28. 退職引当金繰入額	1,320,000	1,150,000	170,000
29. 特定資産支出	2,200,000	12,693	2,187,307
30. 収益部門振替額	0	△ 113,483	113,483
31. 予備費	0	0	0
当期支出計	54,760,000	56,594,486	△ 1,834,486
当期収支差額	△ 3,100,000	△ 1,110,709	△ 1,989,291
次期繰越収支差額	9,700,000	11,722,307	△ 2,022,307

全日本愛鱗会 収支計算書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) 単位：円

備 考
基本財産預金利息
出品料収入 15,212,000 寄付金その他 2,910,000 支部協力金 570,000
関東・東北豪雨災害義援金 (国際展チャリティーオークション)
¥2,000 × 24 名
¥25,000 × 180 名
国内 ¥20,000 × 647 名 (半期) ¥10,000 × 5 名 (英文) ¥12,000 × 1 名
国外 (和文) ¥20,000 × 164 名 (英文) ¥12,000 × 784 名
国内 ¥3,000 × 49 名
預金利息
登録料・更新料 2,350,000 和英日鱗航空便送料 449,000 賞状等売上 438,425 本部役員協力金 970,000 その他 建物減価償却引当金

備 考
第 51 回国際錦鯉品評会経費
飼育魚病研究会開催費
飼育魚病研究会講師謝礼
関東・東北豪雨災害義援金 (日本赤十字社茨城県支部、宮城県災害対策本部)
国外審査被派遣者旅費補助 430,000 保険料 86,000 その他
事務局アルバイト料
日鱗購入費 10,214,685 航空便送料 59,520
英文日鱗購入費 2,001,024 航空便送料 185,520
英文日鱗翻訳料
錦鯉関係団体への協力費
職員給料及び顧問経理士手当
社会保険料負担金その他
総会開催費
役員会開催費
部会等開催費
職員出張旅費 その他
郵便料・電話料 その他
パソコン・コピー機リース料 その他
事務用消耗品費
会長賞状・会員証印刷代
水道・ガス・電気料・暖房費
固定資産税
本部建物修繕費
平成 26 年度分消費税
表彰関係 90,000 駐車料 169,200 公認等登録証作製 145,800 その他
退職積立金部へ繰入
建物償却引当預金利息振替
収益部門へ振替

国際錦鯉品評会収支計算書

(参考資料)

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
出品料収入	15,212,000	会議費	95,483
寄付金その他	2,910,000	事務費	411,930
		報費	341,280
		件費	282,000
		設費	6,000,000
支部負担金	570,000	運費	2,955,542
		賞費	2,471,642
		旅費	406,010
		雑費	950,000
収入計	18,692,000	支出計	13,913,887
収入計		収支差額	4,778,113
合計	18,692,000	合計	18,692,000

基本財産部貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
定期預金	20,000,000	建物減価償却累計額	19,028,575
土地	28,602,000	正味財産	52,141,425
建物	22,568,000	前期繰越剰余金	52,892,939
		当期剰余金	△751,514
合計	71,170,000	合計	71,170,000

基本財産部収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越収支差額	71,170,000	繰入金	25,475
雑収入	25,475	次期繰越収支差額	71,170,000
		一般会計繰入	20,000,000
		定期預金	28,602,000
		土地	22,568,000
		建物	22,568,000
合計	71,195,475	合計	71,195,475

財政調整基金部貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
定期預金	1,000,612	正味財産	1,000,612
		前期繰越剰余金	1,000,400
		当期剰余金	212
合計	1,000,612	合計	1,000,612

財政調整基金部収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越収支差額	1,000,400	次期繰越収支差額	1,000,612
雑収入	212		
		定期預金利息	
合計	1,000,612	合計	1,000,612

退職積立金部貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	15,113,821	退職給与引当金	13,050,850
定期預金	2,488,697	正味財産	4,551,668
		前期繰越剰余金	△1,140
		当期剰余金	4,552,808
合計	17,602,518	合計	17,602,518

退職積立金部収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
繰入金収入	1,150,000	退職給与引当預金	1,152,058
雑収入	2,058	繰入支出	
合計	1,152,058	合計	1,152,058

収益事業部貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部		
科目	金額	科目	金額	備考
売掛	金品	払金	25,015	消費税 一般会計より仮受
	品		467,819	
合	計	正味財産	78,760	
		繰越剰余金	50,450	
		当期剰余金	28,310	
合	計	計	571,594	

収益事業部収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入		支出		の部	
科目	目	金額	金額	科目	備考
売 雑	上	853,065		費	
	収	21,822		期首商品棚卸高	
	入			入	販売物品購入費
				外注費	請負物品外注分
			△558,034	期末商品棚卸高	
			47,686	通信運搬費	販売物品送料 その他
			25,015	消費税	平成27年度分
			71,000	租税公課	市県民税
			135,305	その他事業費	一般会計より振替
			28,310	当期利益	
合	計	874,887	874,887	合	計

監 査 報 告 書

一般社団法人 全日本愛鱗会

会長 馬 上 宗 顕 殿

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成28年4月18日

一般社団法人 全日本愛鱗会

監事 三 上 彌 六 ㊞

監事 白 坂 大 四 郎 ㊞

(2) 公益目的支出計画

公益目的支出計画実施報告書

【平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）の概要】

1. 公益目的財産額	74,419,097 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	36,131,701 円
(1) 前事業年度末日の公益目的収支差額	24,966,361 円
(2) 当該事業年度の公益目的支出の額	33,959,485 円
(3) 当該事業年度の実施事業収入の額	22,794,145 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	38,287,396 円
4. 2 の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
<p>退職引当金に計算誤りがあり訂正、差額を収入に計上している。(継 1 : 1,963,980 円・継 2 : 785,592 円)</p> <p>継 1 について、計画作成時の見込みに対し公益目的収支差額が上回った理由は、主に人件費と修繕費の増加によるものである。</p> <p>人件費に関しては、職員退職に伴う業務の引き継ぎのため、当該年度のみ一時的に増員したためである。</p> <p>修繕費に関しても、当該年度に事務所の大規模修繕を実施したことによる一時的な支出である。今年度以降は人員体制も刷新され、修繕費の支出も発生しないため計画通りの収支になる予定である。</p> <p>継 2 については事業収入、事業支出共に計画を上回っているが、収支差額はほぼ計画通りである。</p>	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1) 計画上の完了見込み	平成 32 年 3 月 31 日
	(2) (1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画
公益目的財産額	74,419,097 円	74,419,097 円	74,419,097 円	74,419,097 円	74,419,097 円
公益目的収支差額	29,843,740 円	24,966,361 円	37,026,761 円	36,131,701 円	48,192,101 円
公益目的支出の額	28,211,870 円	36,141,193 円	30,850,400 円	33,959,485 円	30,850,400 円
実施事業収入の額	13,290,000 円	23,379,998 円	18,790,000 円	22,794,145 円	18,790,000 円
公益目的財産残額	44,575,357 円	49,452,736 円	37,392,336 円	38,287,396 円	26,226,996 円

注：前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般社団法人 全日本愛鱗会

会長 馬 上 宗 顕 殿

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

平成28年4月18日

一般社団法人 全日本愛鱗会

監事 三 上 彌 六 ㊞

監事 白 坂 大四郎 ㊞

報告事項2 平成28年度事業計画及び予算に関する件

平成28年度 一般社団法人全日本愛鱈会事業計画

※ 事業の基本方針

本会運営上の重要課題である会員の維持確保と、収支の均衡と安定に努め、本部及び地区・支部間の協力を円滑にして諸事業活動の維持を図る。

1 組織の運営に関する事項

(1) 諸会議等の開催予定

- | | |
|------------|---|
| ア 総 会 | 1回（6月・その他必要に応じ） |
| イ 理 事 会 | 5回（5月・6月・9月・11月・2月・その他必要に応じ） |
| ウ 表彰審査委員会 | 1回（5月） |
| エ 支 部 長 会 | 2回（6月・2月） |
| オ 定期の部会 | は6月総会時開催。鑑賞審査部の部会は別途開催する。
その他必要に応じ部会・委員会を開催。 |
| カ 年 次 監 査 | 4月中旬 |
| キ 公認審査員審議会 | 2回（5月・2月） |
| ク 公認審査員会総会 | 1回（6月総会時） |

(2) その他の本部主催行事

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ア 国際錦鯉品評会 | 11月 |
| イ 審 査 研 修 会 | 4回（2月・6月・各地区委託・鑑賞審査部） |
| ウ 飼育魚病研究会 | 1回（2月） |
| エ 公認審査員補考試 | 1回（2月） |

(3) 定期表彰

5月の表彰審査委員会において、表彰対象団体・個人を選考し、6月総会時に表彰を行う。

(4) 会員の維持拡大

各地域に所在する全日本錦鯉振興会会員との交流に留意し、錦鯉愛好家の入会斡旋、品評会等のあらゆる機会を捉えて会員入会のきめ細かな活動を継続する。

(5) 錦鯉関係団体との協力

全国若鯉品評会・新潟県錦鯉品評会・全日本総合錦鯉品評会への協力、その他魚病対策・飼育・鑑賞面に関する情報交換、交流等を拡大して相互の発展に資する。

2 品評会に関する事業

(1) 第52回国際錦鯉品評会の開催

時 期 平成28年11月11日（金）～13日（日）（予定）

担 当 東海地区

場 所 新潟県「小千谷市総合体育館」

(2) 本部主催行事としての本旨により、国際展時の運營業務部門は各支部の協力により行う。

(参考) 地区・支部の品評会

ア 地区長・支部長は、地区品評会・支部品評会の開催日程及び審査員の派遣について事前調整を行い、並行的に公認審査員等の計画的養成に留意する。

地区品評会等に際し、海外会員が審査員として参加を希望した場合には、原則として受け入れる方向で本部と調整する。

イ 品評会終了後、各地区・支部事務局は、本部に品評会報告を行うとともに諸記録を整理保管する。

(参考) 分会品評会

分会品評会は、「楽しむ品評会」として会員相互の交流と親睦を深め、特に錦鯉愛好家の参加に門戸を開放して、会員の勧誘と基盤の拡大に努める。

分会品評会を開催した場合は、支部品評会等同様、本部に品評会報告を行うとともに諸記録を整理保管する。また、支部事務局は支部事業報告に記載報告する。

3 調査・研究に関する事業

(1) 飼育魚病研究部の企画により、部内外の講師による魚病・飼育に関する研究・対策・治験例等を紹介発表する研究会を開催する。

ア 飼育魚病研究会

時 期 2月

イ 研究会の内容を会誌「日鱗」に掲載し会員へ周知するとともに、錦鯉愛好家への普及指導を行う。

(参考) 地区・支部が行う調査研究事業

地区・支部等では、有識経験者による魚病・飼育に関する講演、会員相互の情報交換等の機会を適宜企画するとともに、本部等に情報を提供し、会誌への掲載等により会員及び錦鯉愛好家に紹介する。

4 普及並びに指導に関する事業

(1) 本部主催審査研修会

鑑賞審査部の企画による公認審査員会会員を主対象とした審査研修会、総会時に開催する審査研修会及び各地区に委託して行う審査研修会を各1回開催する。

ア 公認審査員会会員を主対象とした審査研修会

時 期 2月上旬

イ 総会時に開催する審査研修会

公認審査員補・地方公認審査員を主対象として行う。

ウ 各地区に委託して行う審査研修会

地区委託の研修会は、適宜の時期に行う。研修会終了後、参加者名・集計結果等を所定の様式により本部に報告するとともに諸記録を整理保管する。本部は参加した公認審査員会会員に対し、経費の一部を補助する。

(2) 鑑賞審査部員の審査研修会を年1回開催する。

(参考) 支部における審査研修会は、公認審査員が指導するものとし、適宜企画開催して会員の審査鑑賞力の向上を図る。また、錦鯉愛好家にも参加を勧誘して、本会事業への理解を深めてもらい入会の糸口とする。

(3) 審査員資格者の計画的養成

ア 地区長は地区内支部長と調整しつつ、適任者の各審査員資格の認定申請及び資格認定後の育成に配慮する。

イ 品評会審査員の派遣選考に際しては、長期的視野にたつて上級審査員の養成に留意する。

5 社会奉仕に関する事業

公共福祉施設池等の清掃奉仕、寄贈放流鯉の飼育指導や治療、市町村等福祉フェスティバルへの参加等の事業を通じて、本会活動の理解と関心を深める。

(1) 本 部

国内外大規模災害被災地への見舞金等

(参考) 地区・支部等で行う社会奉仕事業

公共・福祉関係及び地元報道関係機関等との提携に努め、広報効果をあげるよう適宜企画実施する。

実施後は、会誌「日鱗」に行事内容を寄稿報告するものとする。

6 国際交流に関する事業

品評会時の審査研修会の開催を励行し、錦鯉の普及拡大と会員の増加を図る。審査員等として派遣される場合は、飼育・鑑賞に関する指導と啓蒙に努める。

(1) 海外支部等の品評会・審査研修会等については、要請により審査員・指導講師等を派遣する。

(2) 品評会には、会長賞（賞状・副賞）を贈る。

(3) 海外品評会等の派遣に際しては、委嘱状を交付し、旅行災害保険経費を本部で補助する。

旅費については事前に定められた金額を報告・申請をもって助成する。

(4) 国際展開催時、来日する海外会員との情報交換、本部に対する運営上の見解質疑等を通じて、円滑な運営に資する。

7 出版に関する事業

(1) 「日鱗」和文（A 4 版・平均 140 頁程度）を毎月発行する。

(2) 「日鱗」英文（A 4 版・平均 60 頁程度）を毎月発行する。

8 その他の事業

本会運営に伴う収支の長期的安定化を図るため、地区・支部等の協力支援を受けつつ、収益に関する具体策を企画推進する。

平成 28 年度 正味財産増減計算書（予算書）（案）

（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（内閣府提出用）

（単位：円）

科 目	錦鯉の普及 (継 1)	技術の指導 (継 2)	小 計	物品販売 (他 1)	小計	法人会計	内部取引 控除	合 計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用収益						23,000		23,000
基本財産運用収入						23,000		23,000
受取入会金						40,000		40,000
入会金収入						40,000		40,000
受取会費		1,100,000	1,100,000			29,330,000		30,430,000
本部会員会費収入						4,250,000		4,250,000
通常会員会費収入						24,960,000		24,960,000
賛助会員会費収入						120,000		120,000
公認審査委員会費収入		1,100,000	1,100,000					1,100,000
事業収益	17,500,000	190,000	17,690,000	400,000	400,000			18,090,000
品評会事業収入	17,500,000		17,500,000					17,500,000
出品料収入	14,500,000		14,500,000					14,500,000
寄付金その他収入	2,400,000		2,400,000					2,400,000
支部負担金収入	600,000		600,000					600,000
調査研究事業収入								0
普及指導事業収入		190,000	190,000					190,000
公認審査員補考試手数料		90,000	90,000					90,000
雑収入		100,000	100,000					100,000
社会奉仕事業収入								0
国際交流事業収入								0
広報出版事業収入								0
収益事業収入				400,000	400,000			400,000
物品売上				400,000	400,000			400,000
雑収入								0
受取寄付金								0
寄付金収入								0
雑収益						2,017,000		2,017,000
利息収入						17,000		17,000
雑収入						2,000,000		2,000,000
経常収益計	17,500,000	1,290,000	18,790,000	400,000	400,000	31,410,000	0	50,600,000
(2) 経常費用								
事業費	22,789,000	4,820,100	27,609,100	406,150	406,150	0		28,015,250
品評会事業費	12,500,000		12,500,000					12,500,000
調査研究事業費	200,000		200,000					200,000
研究会費	100,000		100,000					100,000
講演会費	100,000		100,000					100,000
普及指導事業費		860,000	860,000					860,000
審議会費		30,000	30,000					30,000
審査研修会費		800,000	800,000					800,000
公認審査員補考試費		30,000	30,000					30,000
資料作成費								0
社会奉仕事業費								0
国際交流事業費	750,000		750,000					750,000
物品購入費				200,000	200,000			200,000
その他事業費	9,339,000	3,960,100	13,299,100	206,150	206,150	0		13,505,250
関係団体協力費	85,000	32,300	117,300	850	850			118,150
役員報酬								0

科 目	錦鯉の普及 (継 1)	技術の指導 (継 2)	小 計	物品販売 (他 1)	小計	法人会計	内部取引 控除	合 計
給料手当	5,040,000	2,016,000	7,056,000	56,000	56,000			7,112,000
福利厚生費	832,500	333,000	1,165,500	9,250	9,250			1,174,750
会議費		100,000	100,000					100,000
旅費交通費	400,000	152,000	552,000	4,000	4,000			556,000
通信運搬費	600,000	258,000	858,000	36,000	36,000			894,000
消耗什器備品費	155,000	58,900	213,900	1,550	1,550			215,450
消耗品費	175,000	66,500	241,500	1,750	1,750			243,250
印刷製本費	25,000	9,500	34,500	250	250			34,750
光熱水料費	175,000	66,500	241,500	1,750	1,750			243,250
事務所維持費	125,000	47,500	172,500	1,250	1,250			173,750
租税公課	504,000	50,400	554,400	81,000	81,000			635,400
雑費	600,000	528,000	1,128,000	6,000	6,000			1,134,000
退職引当金繰入額	247,500	99,000	346,500	2,750	2,750			349,250
減価償却費	375,000	142,500	517,500	3,750	3,750			521,250
管理費						20,695,750		20,695,750
広報出版事業費						13,400,000		13,400,000
機関誌発行費						9,850,000		9,850,000
英文機関誌発行費						2,200,000		2,200,000
図書発行費						1,350,000		1,350,000
関係団体協力費						51,850		51,850
役員報酬								0
給料手当						4,088,000		4,088,000
福利厚生費						675,250		675,250
会議費						670,000		670,000
旅費交通費						244,000		244,000
通信運搬費						366,000		366,000
消耗什器備品費						94,550		94,550
消耗品費						106,750		106,750
印刷製本費						15,250		15,250
光熱水料費						106,750		106,750
事務所維持費						76,250		76,250
租税公課						5,600		5,600
雑費						366,000		366,000
退職引当金繰入額						200,750		200,750
減価償却費						228,750		228,750
經常費用計	22,789,000	4,820,100	27,609,100	406,150	406,150	20,695,750	0	48,711,000
当期經常増減額	-5,289,000	-3,530,100	-8,819,100	-6,150	-6,150	11,714,250	0	1,889,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
経常外費用計								
当期経常外増減額								
他会計振替額	5,289,000	3,530,100	8,819,100	0	0	-8,819,100		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	-6,150	-6,150	1,895,150	0	1,889,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	78,760	78,760	87,689,830	0	87,768,590
一般正味財産期末残高	0	0	0	72,610	72,610	89,584,980	0	89,657,590
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0	72,610	72,610	89,584,980	0	89,657,590

錦鯉の普及(継 1)は、品評会・研究会・講演会・国際交流事業
技術の指導(継 2)は、公認審査委員会 物品販売(他 1)は、収益事業

平成28年度一般社団法人全日本愛鱗会収支予算書

一般会計収支

※収入の部

※支出の部

(平成28年4月1日～平成29年3月31日) 単位：1,000円

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考	科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
1. 基本財産運用収入	23	23	0	基本財産預金利息	1. 品評会事業費	12,500	12,500	0	国際展開催費
2. 品評会事業収入	17,500	17,500	0	国際品評会出品料750万 その他	2. 研究会費	100	100	0	飼育・魚病研究会開催費 その他
3. 研究事業収入	0	0	0		3. 講演会費	100	100	0	飼育・魚病研究会講師謝礼
4. 普及指導事業収入	0	0	0		4. 資料作成費	0	0	0	
5. 社会奉仕事業収入	0	0	0		5. 社会奉仕事業費	0	0	0	
6. 国際交流事業収入	0	0	0		6. 国際交流事業費	750	830	-80	被派遣者保険料 その他
7. 広報出版事業収入	0	0	0		7. 機関誌発行費	9,850	10,150	-300	日鱗50名分賛助会員40冊・航空便送料
8. 入会金収入	40	60	-20	¥2,000 × 20名	8. 英文機関誌発行費	2,200	2,360	-160	英文日鱗780名分・航空便送料
9. 本部会員会費収入	4,250	4,250	0	¥25,000 × 170名	9. 英文機関誌翻訳費	1,350	1,350	0	英文日鱗翻訳料
				国内¥20,000 × 630名	10. 図書発行費	0	0	0	
10. 通常会員会費収入	24,960	25,600	-640	国外¥20,000 × 150名(和文) ¥12,000 × 780名(英文)	11. 関係団体協力費	170	170	0	錦鯉関係団体への協力費
				¥3,000 × 40名	12. 給料諸手当	11,200	15,500	-4,300	職員給料及び顧問経理士手当
11. 賛助会員会費収入	120	210	-90		13. 福利厚生費	1,850	2,400	-550	社会保険料 その他
12. 寄付金収入	0	0	0		14. 総会費	250	250	0	総会開催費
13. 利息収入	17	17	0	預金利息	15. 役員会費	270	270	0	役員会開催費
14. 雑収入	2,000	4,000	-2,000	公認等登録料・更新料和英日鱗航空便送料 他	16. 部会費	150	160	-10	部会等開催費
当期収入計	48,910	51,660	-2,750		17. 旅費交通費	800	800	0	職員出張旅費 その他
前期繰越収支差額	11,700	12,800	-1,100		18. 通信運搬費	1,200	1,200	0	郵便料、電話料 その他
収入合計	60,610	64,460	-3,850		19. 消耗什器備品費	310	280	30	コンピュータコピー(機)・ス料 その他
					20. 消耗品費	350	350	0	事務用消耗品費
(会費)	27年度	28年度予算			21. 印刷製本費	50	50	0	会長賞状等印刷代
本部会員	180名	⇒ 170名			22. 光熱水料費	350	400	-50	水道・ガス・電気料・暖房費
通常会員	653名	⇒ 630名			23. 事務所維持費	250	260	-10	固定資産税
国外(和文)	164名	⇒ 150名			24. 租税公課	560	560	0	消費税
国外(英文)	784名	⇒ 780名			25. 雑費	1,200	1,200	0	事務費、社会労務士手当 その他諸雑費
(雑収入)	230万	⇒ 130万		(更新3年毎該当)	26. 退職引当金繰入額	550	1,320	-770	退職積立金部へ繰入
公認等登録料・更新料	97万	⇒ 0万			27. 特定預金支出	750	2,200	-1,450	建物償却引当預金へ振替
本部役員協力金					28. 予備費	0	0	0	
					当期支出計	47,110	54,760	-7,650	
					当期収支差額	1,800	-3,100	4,900	
					次期繰越収支差額	13,500	9,700	3,800	

第2号議案 役員の選任に関する件

補充役員候補

・近畿地区 田中 昭次（大阪府）

*伊庭 幸治理事の退任による補充

その他

被表彰者及び団体

* 日鱗賞

◎平成 28 年度 長野県支部 元 田 富 男 殿

* 平成 27 年度国際錦鯉品評会担当実績優秀地区表彰

東 北 地 区 殿

* 優秀支部表彰

(本部・通常会員数 100 名以上)

広 島 県 支 部 殿

* 国際錦鯉品評会 出品及び取扱い協力者表彰

(最近 5 年間の国際展における出品数及び取扱数実績による表彰)

新潟県支部 福 井 輝 男 殿

兵庫県支部 神 行 武 彦 殿

広島県支部 中 西 忠 司 殿

広島県 谷 口 養 鯉 場 殿

* 会員更改 100% 達成支部表彰

(6 月総会までに本部・通常会員を 100% 以上更改達成した支部。会員数 25 名以上)

部 会 資 料

6月5日（日） AM8:30～9:45

(パールの間)

1. 総 務 部

① オレンジブックの改訂について

② その他

2. 品評会事業部

① 第52回国際錦鯉品評会について

② 国際若鯉品評会の開催延期について

③ その他

3. 国 際 部

① 海外の動向について

② 海外委託本部研修会について

③ 海外品評会派遣審査員について

④ その他

4. 飼育魚病研究部

① 飼育魚病研究会について

② その他

第 4 回 公 認 審 査 員 会 総 会 資 料

6月5日(日) AM10:00～10:20

(パールの間)

総 会 順 序

1. 点 呼
2. 会 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議事録署名人選出
5. 議 事

報 告 1 平成 27 年度事業報告に関する件

第 1 号議案 平成 27 年度収支決算承認に関する件

報 告 2 平成 28 年度事業計画及び予算に関する件

その他

※ 新公認・公認補の紹介と登録証の交付

報告 1 平成 27 年度事業報告に関する件

平成 27 年度 公認審査員会事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1. 組織の運営に関する事項

総会等諸会議が下記のとおり開催された。

期 日	会 議 名	場 所	内 容
5 月 9 日	審 議 会	ホテルイースト21 東京	資格認定審議等
5 月 9 日	役 員 会	同上	総会提出議案審議
6 月 14 日	第 3 回 総 会	東横イン 中部国際空港	平成 26 年度事業報告・収支決算承認 平成 27 年度事業計画・収支予算報告
9 月 6 日	鑑賞審査部会	JA越後おぢや グリーンパーク	国際錦鯉品評会の審査要領の確認・変更について検討
1 月 30 日	審 議 会	東京流通センター	資格認定審議等

2. 審査研修会の開催

本部主催審査研修会が下記のとおり開催された。

期 日	場 所	内 容	参 加 者
6 月 13 日	東横イン 中部国際空港	※紅白5尾による評価 ※大正三色5尾による評価	44 名
9 月 6 日	大日養鯉場(株)	※昭和三色5尾による評価	鑑賞審査部員他 19 名
1 月 30 日～ 31 日	東京流通センター	※大正三色5尾による評価	108 名
各地区委託審査研修会		※各地区により研修鯉設定	本部統一様式報告

3. 公認審査員補考試の実施

下記のとおり公認審査員補考試が実施された。

期 日	場 所	内 容
1 月 30 日	東京流通センター	大正三色5尾による評価

第1号議案 平成27年度収支決算承認に関する件

公認審査員会貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	3,562,971	預り金	690,000
		正味財産	2,872,971
		前期繰越剰余金	2,739,561
		当期剰余金	133,410
合計	3,562,971	合計	3,562,971

平成27年度公認審査員会収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越収支差額	2,739,561	総会開催費	5,400
会費	1,020,000	役員会開催費	8,910
公認補考試手数料	150,000	審議会開催費	26,820
雑収入	182,573	研修会開催費及び補助金	880,586
		公認補考試会場費その他	25,000
		郵便料その他	2,447
		事務処理代、地区研修会地方公認奨励金	270,000
		一般会計繰入 その他	2,872,971
合計	4,092,134	合計	4,092,134

監 査 報 告 書

一般社団法人 全日本愛鱗会

公認審査員会

会長 馬 上 宗 顕 殿

平成 28 年 4 月 18 日幹事より提出された（一社）全日本愛鱗会公認審査員会平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の決算報告書について監査したので、その結果について次のとおり意見を述べる。

1. 決算書についてそれぞれ調査したところ、いずれも証憑と符合し、正確適正に計算されていることを認める。

以上のとおり報告いたします。

以上

平成 28 年 4 月 18 日

一般社団法人 全日本愛鱗会

監事 三 上 彌 六 ㊞

監事 白 坂 大四郎 ㊞

平成28年度 公認審査員会事業計画

1. 組織の運営に関する事項

総会・審議会・役員会・部会等を開催する。

2. 審査研修会の開催

本部主催審査研修会（2月公認審査員会研修会・定時総会時の研修会・各地区委託研修会・鑑賞審査部員による研修会・海外委託本部研修会）を開催する。

3. 公認審査員補考試の実施

2月公認審査員会研修会時に実施する。

報告2 平成28年度収支予算について

平成28年度 公認審査員会収支予算書(案)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日) 単位:1,000円

収入の部		支出の部	
科	目	金額	備考
前期繰越収支差額		2,873	
会費		1,100	110名
公認補考試手数料		90	受験者6名
雑収		100	研修会参加費その他
合計		4,163	
科	目	金額	備考
総役員部審議研修公認通雑次	会員会議修補信線	40 30 30 30 800 30 30 300 2873	総会開催費 役員会開催費 部会開催費 審議会開催費 研修会開催費及び補助金 公認補考試会場費その他 郵便料その他 事務処理代一般会計繰入他
合計	計	4,163	

顧問

氏名	職業	現住所
岩屋 毅	衆議院議員	大分
矢野 哲朗	元参議院議員	栃木
長島 忠美	衆議院議員	東京
高井 崇志	衆議院議員	岡山

顧問 経理士

此本 英一郎	此本経理事務所長	大分
--------	----------	----

名誉会長

岩橋 慶一	前会長	東京
-------	-----	----

相談役

平井 直祐	元専務理事	京都
木澤 健一	元副会長	岩手

公認審査員会役員名簿

役職	氏名
会長	馬 上 宗 顕
副会長	北 川 學
監事	角 南 修 一
監事	福 井 輝 男
監事	平 賀 富 弥
監事	山 本 毅
監事	沢 村 昌 彦
監事	上 田 正 裕

本 部 役 員

役職	氏名
会長	馬 上 宗 顕
副会長	伊 庭 幸 治
副会長	北 川 學
副会長 (関東地区長)	鈴 木 定 通
専務理事	角 南 修 一
常務理事	横 山 惇
常務理事	中 島 正 章
常務理事 (東海地区長)	元 田 富 男
理事	野 瀬 康 二
理事 (北陸地区長)	鷹 野 義 男
理事	山 崎 美 左 治
理事	福 井 輝 男
理事 (東北地区長)	平 賀 富 弥
理事	山 本 毅
理事	沢 村 昌 彦
理事 (近畿地区長)	上 田 正 裕
理事 (中国地区長)	山 田 幹 洋
理事 (四国地区長)	玉 木 一 浩
監事	三 上 彌 六
監事	白 坂 大 四 郎

平成 28 年 3 月 31 日現在。

* 岩橋慶一名誉会長については、2月23日
ご逝去されたが、掲載とした

公認審査員等登録者名簿

*審査員の名簿は平成27年度の資料として、平成28年2月1日を基準
(平成28年度の審査員辞退及び退会の方も掲載)

名誉公認審査員

平成28年2月1日現在

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
1	木澤健一	岩手	3	石本宗賢	奈良	5	北川 學	三重
2	森本 巖	山口	4	平井直祐	千葉	6	岩橋慶一	東京

公認審査員

平成28年2月1日現在

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
097	木村 齊	桜	175	皆川芳信	福岡	208	平田潤一	埼玉
102	池田早正	福岡	176	鈴木定通	東京	210	角南修一	岡山
103	高橋和夫	山形	179	岸良研二	広島	211	湊 吉春	広島
110	鷹野義男	石川	180	馬上宗顕	広島	212	石川一陽	愛媛
111	藤本博文	福井	182	森本 洋	高知	214	リチャード・タン	シンガポール
115	三上弥六	山口	183	加藤 茂	千葉	215	平賀富弥	岩手
123	白坂大四郎	奈良	187	上田正裕	兵庫	218	伍 祥發	香港
130	成田国造	千葉	188	杉原侃一	広島	219	列 應揚	香港
134	山崎美左治	滋賀	189	木村由美子	桜	220	竹澤重利	岩手
135	沢村昌彦	京都	191	伊庭幸治	大阪	221	小泉久司	山形
141	白水祥文	兵庫	192	ロン・ゴーフォース	MKK	222	大木信義	山形
144	三宅信昭	広島	194	横山 惇	福島	223	桜井 晃	山形
146	西條良仁	徳島	195	楠部康二	大阪	224	山田豊昭	広島
152	西郷里義春	京都	196	嵯峨勝義	兵庫	225	デイルク・デビッテ	ベルギー
153	中村光男	兵庫	199	林 豊広	山口	226	陳 國強	香港
155	野瀬康二	高知	202	大塚皓司	徳島	227	阮 仲洲	台湾
158	福井輝男	新潟	203	玉木一浩	さぬき	228	梅野清作	東京
159	元田富男	長野	204	軽部圭祐	東京	229	佐々木信夫	兵庫
162	中島正章	兵庫	205	田中昭次	大阪	230	アラン・ネメンツィック	シンガポール
166	飯島政宥	栃木	206	崎野 健	兵庫	231	吉田文明	岩手
172	中林幹夫	大阪	207	ロバート・フィネガン	ノースエス	232	山本 毅	神奈川

公認審査員

No	氏名	支部	No	氏名	支部
233	下田勝保	大阪	242	宮本信彦	広島
235	玉木成美	山口	243	鄭國貴	香港
236	藤井清吾	山口	244	梁康民	広東
237	野地英司	福島	245	ジェラード・マクドナルド	KSA
238	野崎修治	越前	246	ケイト・マクギル	AKA
239	山田幹洋	山口	76名		
240	長尾昭一	三重	最新の名簿はウェブサイト公開 (2月・5月更新)		
241	小西弦	岡山	http://www.zna.jp		

公認審査員補

平成28年2月1日現在

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
106	藤野常晴	滋賀	251	羅樹鈞	香港	273	アラン・スタイン	南加
129	鈴木雅也	兵庫	253	カズヨ・マクドナルド	KSA	274	バーニー・ウーランズ	オランダ
132	彭錫欽	楊梅	257	リチャード・トーマス	ミッドウェスト	275	ロナルド・スタム	オランダ
136	松崎忠夫	千葉	258	遠藤忠雄	岩手	276	レネ・ションメイカー	南アフリカ
149	ジョアン・フィネガン	ノースウェスト	259	福田守	秋田	277	張佐偉	香港
178	郭忠陽	桃園	260	武藤弘幸	福島	278	岩本康生	山口
206	高田秀城	滋賀	261	中山雅幸	三重	279	岸本史郎	兵庫
215	マイク・ハーベイ	南アフリカ	262	ラリー・ギル	北加	43名		
216	ハリー・ベックス	南アフリカ	263	チャイ・T	南加	最新の名簿はウェブサイト公開 (2月・5月更新)		
223	パン・ホンセオン	シンガポール	264	テレンス・マクニール	AKA	http://www.zna.jp		
228	石井昭光	東京	265	アラン・ベネット	西オーストラリア			
232	ジェリー・チャン	シンガポール	266	タン・リー・キン	シンガポール			
233	高橋立志	栃木	267	アン・イット・コク	マレーシア			
238	清水美仁	神奈川	268	田中広信	青森			
239	松橋康博	長野	269	土田春彦	埼玉			
243	トーエン・フェイエン	オランダ	270	長谷川清継	千葉			
247	斉藤昌治	東京	271	松澤秀治	千葉			
249	中野榮一	和歌山	272	トーマス・リム	シンガポール			

地方公認審査員

平成28年2月1日現在

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
132	藤原茂義	岡山	753	野尻正義	広島	897	巻田宏晃	山形
144	西村暢宏	さぬき	762	柴田雅弘	兵庫	905	田辺博三	広島
296	沖永照久	山口	769	斉藤義衛	福島	906	清水香津子	広島
323	箭内政勝	福島	781	浅野昭登	山口	907	山本雅次	広島
362	森田晃	栃木	782	上田豊	山口	908	半田義顕	広島
406	鍾清泉	台北	798	フリードリヒ・ランガー	KLAN	909	埜尻博敏	広島
510	森岡道雄	高知	809	ロバート・ジョンソン	MKK	910	施維進	香港
511	広瀬和司	高知	816	ウォルター・ゴルスタイン	オランダ	911	ピート・ワッセン	ベルギー
543	グラント・パットン	南加	817	ルディ・vd・ブルック	ベルギー	913	柳川詔一	兵庫
544	ラー・クリスティンセン	ノースエスト	827	ブライアン・ウェルチ	南アフリカ	917	許維哲	香港
547	坂田忠義	神奈川	828	今勝行	青森	918	R・ユングニシユケ	KLAN
553	細田稔	愛知	832	川上健治	広島	926	ランジェス・ラルー	南アフリカ
561	謝崇勲	宜蘭	833	吉郷陸弥	広島	928	ジェイムズ・フィリプス	南アフリカ
576	茂木武夫	広島	849	乙幡敏夫	東京	932	廣田勉	京都
610	足立有基	ブラジル	850	蔡錦三	楊梅	933	アーウィン・サントス	ノースエスト
651	児玉太郎彦	群馬	851	デイブ・チェン・ワイムン	マレーシア	935	司徒松	香港
661	阿部吉則	さぬき	853	ヤン・ファルデル・クルーン	オランダ	938	川上俊雄	千葉
665	李永華	桃園	855	道和茂晴	大阪	942	李玉徳	香港
687	ドン・コバシガワ	南加	862	藤原耕一	兵庫	945	織田文臣	広島
691	三上寿継	青森	865	坂本義明	広島	946	ダレン・コー	シンガポール
697	中山博喜	さぬき	866	藤本哲雄	さぬき	947	アンドリュウ・チン	シンガポール
702	ルイス・ヴァンローゼル	KLAN	870	前川長生	京都	948	リム・ヨウクアン	シンガポール
725	パット・クリスティンセン	ノースエスト	871	高橋寛	京都	951	山場進一	越前
731	清水吉照	京都	891	モハンダス・ガンディ	マレーシア	952	井原義博	長野
736	渋谷耕市	岡山	892	リー・スーンナム	マレーシア	953	寺田賢治	広島
737	河野亨	山口	893	リム・ポーチャイ	マレーシア	954	謝家寶	香港
739	李世明	香港	895	ヘザー・ペイン	南イングランド	955	ジェミー・タン	シンガポール
741	ベニー・パットン	ボトマック	896	クリスティン・ウールガー	南イングランド	957	アニヤ・アルバーツボア	オランダ

地方公認審査員

No	氏名	支部	No	氏名	支部
958	S. プラパカモル	イースタイ	989	尾西 貞春	ブラジル
959	佐藤 信治	岩手	990	胡 順清	香港
960	柘植 修	愛知	991	石 造華	楊梅
962	マーク・クレイカーズ	オランダ	992	ヤン・ゴークン	マレーシア
963	リチャード・アルバツボア	オランダ	993	ヴァチラデイ・V	イースタイ
964	マイケル・フレイディ	ポトマック	994	土江 幸二	島根
965	C. タワットチャラボン	タイTKKG	995	一木 春男	ブラジル
966	K. アライサマット	タイTKKG	996	ウイレム・ダフュー	南アフリカ
967	高橋 健彦	山形	997	W. ゲンルデンフイ	南アフリカ
968	住田 幸司	広島	998	C. ヤンコピッチ	南アフリカ
969	H. カルベツパー	サザンコイ	999	リー・グエン	AKA
970	高見澤 篤	千葉	1000	ヘンリー・ウォン	シガポール
971	高野 良介	東京	1001	黄 創増	香港
972	下垣内 政昭	広島	1002	洪 金文	楊梅
973	甲斐 輝正	広島	1003	サンティ・マエンシリ	TKKG
974	賀谷 信郎	広島	1004	フィル・バムランチーブ	TKKG
977	フレデリック・コゼマンス	ベルギー	1005	G・バトゥームナクル	TKKG
978	ヨープ・ヴァントル	オランダ	1006	チュムボル・スリヤパイ	イースタイ
979	マイケル・チェン	スラバヤ	1007	ミキ・モー	西オーストラリア
980	ウイウイ・サントソ	ジャカルタ	131名		
981	ワン・ヒーヘン	マレーシア	最新の名簿はウェブサイト公開 (2月・5月更新)		
982	ポルンチャイ・W	イースタイ	http://www.zna.jp		
983	蔡 振富	楊梅			
984	此島 和美	岐阜			
985	竹澤 康行	岐阜			
986	ジョー・ホワイト	サザンコイ			
987	ソンバット・ラッタナナイ	大阪			
988	ドク・グエン	トリストート			

本 部 会 員 名 簿

平成 28 年 5 月 14 日現在

No	氏 名	支 部	No	氏 名	支 部	No	氏 名	支 部
1	丸 井 靖 弘	青 森	31	加 藤 茂	千 葉	60	鷹 野 義 男	石 川
2	三 上 寿 継	〃	32	松 崎 忠 夫	〃	61	藤 本 博 文	福 井
3	今 勝 行	〃	33	長谷川 清 継	〃	62	山 口 昭 彦	〃
4	田 中 広 信	〃	34	松 澤 秀 治	〃	63	野 崎 修 治	越 前
5	木 澤 健 一	岩 手	35	川 上 俊 雄	〃	64	前 田 高 士	〃
6	竹 澤 重 利	〃	36	高見澤 篤	〃	65	山 場 進 一	〃
7	平 賀 富 弥	〃	37	大 町 之 夫	東 京	66	元 田 富 男	長 野
8	吉 田 文 明	〃	38	軽 部 圭 祐	〃	67	山 田 一	〃
9	遠 藤 忠 雄	〃	39	古谷野 正 裕	〃	68	井 原 義 博	〃
10	佐 藤 信 治	〃	40	小 澤 信 義	〃	69	松 橋 康 博	〃
11	福 田 守	秋 田	41	石 井 昭 光	〃	70	浦 川 星一路	岐 阜
12	高 橋 和 夫	山 形	42	梅 野 清 作	〃	71	此 島 和 美	〃
14	大 木 信 義	〃	43	乙 幡 敏 夫	〃	72	鏝 本 規 之	〃
15	桜 井 晃	〃	44	鈴 木 定 通	〃	73	竹 澤 康 行	〃
16	小 泉 久 司	〃	45	斉 藤 昌 治	〃	74	大 場 武	静 岡
17	卷 田 宏 晃	〃	46	高 野 良 介	〃	75	細 田 稔	愛 知
18	高 橋 健 彦	〃	47	木 村 齊	桜	76	柘 植 修	〃
19	箭 内 政 勝	福 島	48	木 村 由美子	〃	77	斉 藤 勲	〃
20	横 山 惇	〃	49	坂 田 忠 義	神奈川	78	北 川 學	三 重
21	齋 藤 義 衛	〃	50	清 水 美 仁	〃	79	中 山 雅 幸	〃
22	野 地 英 司	〃	51	山 本 毅	〃	80	長 尾 昭 一	〃
23	武 藤 弘 幸	〃	52	高 橋 資 卓	〃	81	藤 野 常 晴	滋 賀
24	森 田 晃	栃 木	53	館 山 弘 志	〃	82	山 崎 美左治	〃
25	飯 島 政 宥	〃	54	齋 藤 文志郎	新 潟	83	廣 田 勉	京 都
26	児 玉 太 郎彦	〃	55	長 井 健 雄	〃	84	沢 村 昌 彦	〃
27	高 橋 立 志	〃	56	渡 辺 義 和	〃	85	西 郷 里 義 春	〃
28	平 田 潤一	埼 玉	57	河 辺 徹 夫	〃	86	平 井 直 祐	〃
29	土 田 春 彦	〃	58	湧 井 智一郎	〃	87	清 水 吉 照	〃
30	成 田 国 造	千 葉	59	福 井 輝 男	〃	88	高 橋 寛	〃

No	氏名	支部	No	氏名	支部	No	氏名	支部
89	前川長生	京都	119	角南修一	岡山	149	沖永照久	山口
90	伊庭幸治	大阪	120	藤原茂義	〃	150	林豊廣	〃
91	楠部康二	〃	121	小西弦	〃	151	玉木成美	〃
92	道和茂晴	〃	122	栗武照	〃	152	三上彌六	〃
93	中林幹夫	〃	123	川上健治	広島	153	河野亨	〃
94	藤川好治	〃	124	埜尻博敏	〃	154	山田幹洋	〃
95	西田和敬	〃	125	馬上宗顕	〃	155	藤井清吾	〃
96	田中昭次	〃	126	半田義顕	〃	156	岩本康生	〃
97	下田勝保	〃	127	茂木武夫	〃	157	大塚皓司	徳島
98	中島正章	兵庫	128	山田豊昭	〃	158	西條良仁	〃
99	鈴木雅也	〃	129	吉郷陸弥	〃	159	岡本慈勝	〃
100	佐々木信夫	〃	130	岸良研二	〃	160	藤本哲雄	さぬき
101	崎野健	〃	131	三宅信昭	〃	161	西村暢宏	〃
102	藤原耕一	〃	132	寺田賢治	〃	162	玉木一浩	〃
103	上田正裕	〃	133	杉原侃一	〃	163	中山博喜	〃
104	柴田雅弘	〃	134	田辺博三	〃	164	石川一陽	愛媛
105	泥信雄	〃	135	湊吉春	〃	165	野瀬康二	高知
106	中村光男	〃	136	宮本信彦	〃	166	森岡道雄	〃
107	嵯峨勝義	〃	137	坂本義明	〃	167	森本洋	〃
108	白水祥文	〃	138	山本雅次	〃	168	広瀬和司	〃
109	徳田成裕	〃	139	清水香津子	〃	169	池田早正	福岡
110	品川房男	〃	140	住田幸司	〃	170	皆川芳信	〃
111	岸本史郎	〃	141	中西忠司	〃	171	植木幹彦	長崎
112	柳川詔一	〃	142	織田文臣	〃	172	橘實	大分
113	石本宗賢	奈良	143	甲斐輝正	〃	173	大平修平	〃
114	白坂大四郎	〃	144	下垣内政昭	〃			
115	小島秀叙	〃	145	賀谷信郎	〃			
116	中野榮一	和歌山	146	森本巖	山口			
117	土江幸二	島根	147	上田豊	〃			
118	渋谷耕市	岡山	148	浅野昭登	〃			

部 員 名 簿

総務部 担当理事：中島正章(兵庫)

部長：上田正裕(兵庫) 副部長：小西 弦(岡山)

部
員

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 三上寿継(青森) | 5. 石井昭光(東京) |
| 2. 福田 守(秋田) | 6. 井原義博(長野) |
| 3. 土田春彦(埼玉) | 7. 鏑本規之(岐阜) |
| 4. 松澤秀治(千葉) | 8. 廣田 勉(京都) |

品評会事業部 担当理事：山崎美左治(滋賀)

部長：平賀富弥(岩手) 副部長：福井輝男(新潟)
副部長：沢村昌彦(京都)
副部長：玉木 一浩(さぬき)

部
員

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 田中広信(青森) | 8. 鷹野義男(石川) |
| 2. 大木信義(山形) | 9. 松橋康博(長野) |
| 3. 野地英司(福島) | 10. 岸本史郎(兵庫) |
| 4. 武藤弘幸(福島) | 11. 三上彌六(山口) |
| 5. 森田 晃(栃木) | 12. 玉木成美(山口) |
| 6. 軽部圭祐(東京) | 13. 大塚皓司(徳島) |
| 7. 高橋資卓(神奈川) | |

国際部 担当理事：元 田 富 男 (長 野)

部 長：山 本 毅 (神奈川) 副部長：山 田 幹 洋 (山 口)

- | | | | | |
|--------|----|---------------|-----|-----------------|
| 部
員 | 1. | 竹 澤 重 利 (岩 手) | 9. | 中 林 幹 夫 (大 阪) |
| | 2. | 小 泉 久 司 (山 形) | 10. | 田 中 昭 次 (大 阪) |
| | 3. | 桜 井 晃 (山 形) | 11. | 白 坂 大 四 郎 (奈 良) |
| | 4. | 高 橋 健 彦 (山 形) | 12. | 山 田 豊 昭 (広 島) |
| | 5. | 成 田 国 造 (千 葉) | 13. | 賀 谷 信 郎 (広 島) |
| | 6. | 斉 藤 昌 治 (東 京) | 14. | 林 豊 廣 (山 口) |
| | 7. | 永 戸 信 夫 (三 重) | 15. | 藤 井 清 吾 (山 口) |
| | 8. | 中 山 雅 幸 (三 重) | | |

飼育魚病研究部 担当理事：横 山 惇 (福 島)

部 長：福 井 輝 男 (新 潟) 副部長：玉 木 一 浩 (さぬき)

- | | | | | |
|--------|----|---------------|-----|---------------|
| 部
員 | 1. | 吉 田 文 明 (岩 手) | 7. | 清 水 美 仁 (神奈川) |
| | 2. | 遠 藤 忠 雄 (岩 手) | 8. | 細 田 稔 (愛 知) |
| | 3. | 高 橋 和 夫 (山 形) | 9. | 長 尾 昭 一 (三 重) |
| | 4. | 布 川 幹 夫 (山 形) | 10. | 中 野 榮 一 (和歌山) |
| | 5. | 高 橋 立 志 (栃 木) | 11. | 岸 良 研 二 (広 島) |
| | 6. | 川 上 俊 雄 (千 葉) | 12. | 石 川 一 陽 (愛 媛) |

鑑賞審査部 担当理事：角 南 修 一（岡 山）

部 長：沢 村 昌 彦（京 都） 副部長：平 賀 富 弥（岩 手）
副部長：福 井 輝 男（新 潟）
副部長：上 田 正 裕（兵 庫）

部
員

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 吉 田 文 明（岩 手） | 14. 山 崎 美左治（滋 賀） |
| 2. 小 泉 久 司（山 形） | 15. 伊 庭 幸 治（大 阪） |
| 3. 大 木 信 義（山 形） | 16. 中 林 幹 夫（大 阪） |
| 4. 桜 井 晃（山 形） | 17. 中 村 光 男（兵 庫） |
| 5. 横 山 惇（福 島） | 18. 中 島 正 章（兵 庫） |
| 6. 野 地 英 司（福 島） | 19. 崎 野 健（兵 庫） |
| 7. 平 田 潤 一（埼 玉） | 20. 白 坂 大 四 郎（奈 良） |
| 8. 鈴 木 定 通（東 京） | 21. 山 田 豊 昭（広 島） |
| 9. 梅 野 清 作（東 京） | 22. 宮 本 信 彦（広 島） |
| 10. 木 村 由美子（桜） | 23. 三 上 彌 六（山 口） |
| 11. 山 本 毅（神奈川） | 24. 山 田 幹 洋（山 口） |
| 12. 鷹 野 義 男（石 川） | 25. 玉 木 一 浩（さぬき） |
| 13. 元 田 富 男（長 野） | |

支 部 長 等 名 簿

(平成 28 年 5 月 14 日現在)

No	支 部	支 部 長	事 務 局 長	日 鱗 レ ポ ー タ ー	魚 病 対 策 委 員
1	北 海 道				
2	青 森	田 中 広 信	関 一 雄	田 中 広 信	今 勝 幸
3	岩 手	吉 田 文 明	佐々木 浩 喜	田 村 太 伸	小 林 制 司
4	宮 城				
5	秋 田	福 田 守	小 貫 太 郎	金 子 信 男	遠 藤 章
6	山 形	大 木 信 義	高 橋 健 彦	高 橋 健 彦	卷 田 宏 晃
7	福 島	野 地 英 司	武 藤 弘 幸	佐 藤 昌 吾	武 藤 弘 幸
8	茨 城				
9	栃 木	高 橋 立 志	石 田 あい子		高 橋 立 志
10	群 馬				
11	埼 玉	土 田 春 彦	土 田 春 彦		
12	千 葉	川 上 俊 雄	川 上 俊 雄		
13	東 京	軽 部 圭 祐	飯 間 信 哉	梅 野 清 作	乙 幡 敏 夫
14	桜	木 村 由美子	木 村 齊		
15	神 奈 川	高 橋 資 卓	清 水 美 仁	山 本 毅	清 水 美 仁
16	山 梨				
17	新 潟	齋 藤 文志郎	長 井 健 雄	若 林 公 一	河 辺 徹 夫
18	富 山				
19	石 川		鷹 野 恵 子	岡 本 浩 一	岡 本 浩 一
20	福 井	山 口 昭 彦			
21	越 前	野 崎 修 治	山 場 進 一		
22	長 野	井 原 義 博	芦 沢 哲 夫	青 木 誠	倉 澤 茂
23	岐 阜	鏑 本 規 之	竹 澤 康 行	牛 丸 稔 三	此 島 和 美
24	静 岡		松 下 幸 男	大 場 武	土 屋 正 彦
25	愛 知	細 田 稔	品 田 雅 治	品 田 雅 治	小 野 一 雄
26	三 重	長 尾 昭 一	長 尾 昭 一	中 山 雅 幸	北 川 學
27	滋 賀	藤 野 常 晴	藤 野 常 晴		
28	京 都	廣 田 勉	高 橋 寛	高 橋 寛	廣 田 勉

No	支 部	支 部 長	事 務 局 長	日鱗レポーター	魚病対策委員
29	大 阪	道 和 茂 晴	中 谷 隆 昭		藤 川 好 治
30	兵 庫	岸 本 史 郎	徳 田 成 裕	柴 田 雅 弘	
31	奈 良	小 島 健 史	小 島 秀 叙	今 川 純	小 島 秀 叙
32	和 歌 山	黒 岩 友 也	中 野 榮 一	山 口 敬 大	中 野 榮 一
33	鳥 取				
34	島 根	土 江 幸 二			
35	岡 山	小 西 弦	洪 谷 耕 市		
36	広 島	宮 本 信 彦	甲 山 徹 夫	山 本 雅 次	岸 良 研 二
37	山 口	玉 木 成 美	内 藤 功	藤 井 清 吾	
38	徳 島	岡 本 慈 勝	大 塚 皓 司	宮 島 健	
39	香 川				
40	さぬき	藤 本 哲 雄	村 上 昭 平		
41	愛 媛	石 川 一 陽	石 川 一 陽		
42	高 知	広 瀬 和 司	森 岡 道 雄	井 上 正 生	松 本 峰 明
43	福 岡				
44	佐 賀				
45	長 崎	植 木 幹 彦			
46	熊 本				
47	大 分	大 平 修 平	赤 嶺 寛 治		
48	宮 崎				
49	鹿 児 島				
50	沖 縄				

支 部 長 会 資 料

6月4日（土） PM3:00～4:00

（ローズの間）

1. 点 呼
2. 議長1名、副議長2名の選出
3. 会 長 挨 拶
4. 議 事